

【2023年度総括報告】

2014年に鳥取県より公益法人として認定を受けてから、10年目が終わりました。2013年10月に全国で初めて、鳥取県手話言語条例を制定してから10年を迎え、鳥取県手話言語条例制定10周年記念オープニングセレモニーをはじめ、第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園、とっとり手話フェスなどの各種行事を実施してきました。皆さまのご協力により、無事に終えることができました。心よりお礼申し上げます。

鳥取県内では、テレビ放送、緊急放送、みどりの窓口などのあらゆる場面で情報格差があり、情報アクセシビリティ環境にまだ課題が残っています。情報・コミュニケーションは、私たちが社会参加をするために欠かせない権利であり、2024年4月に施行した、改正障害者差別解消法に基づき、きこえない人・きこえにくい人（以下、きこえない人）、そしてすべての障害者に対する情報アクセス権の保障が前進するように、あらゆる場面での合理的配慮に結びつくよう、引き続き取り組んでいきます。

2023年度の当協会会員数は、243名（一般会員124名・高齢会員58名・90歳以上会員3名、学生会員2名・賛助会員56名）であり、2022年度と比較すると賛助会員が8名、全体的に9名増加しました。今後も各圏域のろうあ協会による会員拡大と賛助会員の募集に取り組んでいき、当協会としても新しい仲間を増やしていきたいと思えます。私たちは、きこえない人の人権の確立や社会参加を推進し、きこえない人に対するコミュニケーション手段の配慮や特性についての理解促進を県民に対して啓発普及に取り組んでいきます。これまで、当協会を支えてくださった方々に感謝の気持ちを忘れずに、今後も一人ひとりがきこえない人としての誇りを持って輝けるように支援体制を整え、私たちの居場所（城）を確立できるように、きこえない人の支援を充実していきます。

私たちは、全日本ろうあ連盟とともに、全国の仲間たちと一緒に「手話はいのち、手話は生きる力」という想いを挙げ、国内に浸透させ、国内の意識を高めるため、手話言語の普及、手話言語法の早期制定の推進、そして、2025年11月に東京2025デフリンピックの開催を契機とし、情報バリアフリー、コミュニケーションバリアフリーを更に進め、共生社会の構築に向けて取り組んでいるところです。

2024年度は、鳥取県内にデフスポーツやデフリンピックに対する知名度をあげるための取り組み、鳥取県ろうあ者大会、手話言語の国際デー（9月23日）、東京2025デフリンピックの開催に向けた気運醸成などを通して、手話言語のこと、きこえない人に対する理解普及に取り組んでいきます。鳥取県手話言語条例を制定してから10年間は『ホップ・ステップ・ジャンプ』のホップの時代であり、きこえない人のことや手話言語への理解が広がっていき、県民に対しても定着してきました。次はステップの時代であり、きこえない子どもやきこえない人の手話言語の獲得や手話言語を自由に使用できることが保障され、「一人ひとりのきこえない人が自分で選択したコミュニケーション手段による会話が当たり前になる社会」の実現に向けた取り組みを図り、鳥取県内のすべての市町村において、デフスポーツやデフリンピックに対する知名度を高めていくために啓発普及に取り組んでいきます。きこえない人に対する理解を促進し、「誰一人取り残さない」を理念とする真の共生社会の実現をめざし、鳥取県をはじめ、市町村とともに県下のきこえない人と関係方々が力を出し合い、課題を解決するために、県民とともに取り組んでいきます。引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。

【公益目的事業】

《公一 1 きこえない・きこえにくい人の社会参加促進のための事業》

(概要)

当法人は、鳥取県内に在住するきこえない・きこえにくい人の社会的な自立及び社会参加を促進するとともに、一人ひとりのきこえない・きこえにくい人が一人の人間として、よりよい豊かな暮らしができる社会の実現を目指すために総合的な支援を実施している。また、きこえない・きこえにくい人をはじめとして、広く県民の福祉の増進に関する事業を行い、もって社会福祉（共生社会）の発展に寄与している。具体的には、きこえない・きこえにくい人の社会的な自立及び社会参加を促進するために、きこえない・きこえにくい人に対する支援、きこえない・きこえにくい人を支援する人材育成、県民などに対する啓発普及事業に取り組んでいる。

1. きこえない・きこえにくい人に対する支援事業

ア) 聴覚障がい者意思疎通支援事業

■西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

2023年度の実績は、2022年度実績と比較して193件減少した。そのうち、要約筆記の依頼件数は44件減少で、これは2022年度定期的に依頼のあった自宅リフォームや地域（公民館）活動の参加が無くなった。日本財団電話リレーサービスへの移行も進み、鳥取県西部聴覚障がい者センターに來所しての電話通訳は減少した。通訳者不足の課題は依然として残っており、派遣調整に苦慮している。

専任手話通訳者 2名

登録状況：手話通訳者及び手話奉仕員 計63名

◇登録手話通訳者 20名（※1名休止）

◇登録手話奉仕員 43名

要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計27名

◇登録要約筆記者 19名（※1名休止）

◇登録要約筆記奉仕員 8名

研修会開催実績：西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業（個人派遣）登録者現任研修会

日時：2023年6月3日（土）14：00～16：00

場所：米子コンベンションセンター 第5会議室

参加者：35名

内容：事業報告、意見交換、行政からの説明

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
専任	手話	43	47	41	34	49	50	56	54	40	51	51	48	564
	要約	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
登録	手話	67	52	64	82	44	47	37	36	44	59	46	58	636
	要約	2	3	7	2	2	2	3	6	3	1	1	-	32
合計	112	102	112	118	95	99	96	97	87	111	98	106	1,233	

※参考：2022年度4月～3月…1,426件

■中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

2023年度の実績は、2022年度実績と比較して15件増加した。特に医療現場と介護・福祉サービスに関する定期的な依頼の増加がみられた。

また2021年度以降、中部圏域は新規登録手話通訳者0名という状況が続いている。実働可能な通訳者も8年以上大きな変動はなく、慢性的な通訳者不足が顕著であり、日々派遣調整に苦慮している。

専任手話通訳者 2名（7/1～6/22：3名 6/23～：2名）

登録状況：手話通訳者及び手話奉仕員 計34名

◇登録手話通訳者 15名（※2名休止）

- ◇登録手話奉仕員 19名 (※2名休止)
- 要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計16名
- ◇登録要約筆記者 8名 (※2名休止)
- ◇登録要約筆記奉仕員 8名

研修会開催実績：中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業(個人派遣)登録者現任研修会
 日 時：2023年7月17日(月・祝) 10:00～12:00
 収録場所：倉吉未来中心 セミナールーム3A
 参加者：16名
 内 容：事業報告、意見交換、行政からの説明

<派遣件数>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専任	手話	27	29	24	34	33	23	23	30	36	23	40	56	378
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
登録	手話	13	14	18	22	15	11	23	14	15	15	17	34	211
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		40	43	42	56	48	34	46	44	51	38	57	90	589

※参考：2022年度4月～3月…574件

■東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

2023年度の実績は、2022年度と比較し277件増加した。医療では、通院に加え定期訪問に移行したケースもあった。2023年度における登録者の派遣は計画数を達成できた。専任は、前半伸び悩んだものの、後半は計画数を上回った。また、相談員の支援がきっかけとなり、きこえにくい人の要約筆記利用も多い。人材不足で派遣調整が困難なため人材養成が急務である。

専任手話通訳者 3名

登録状況：手話通訳者及び手話奉仕員 計77名

- ◇登録手話通訳者 30名
- ◇登録手話奉仕員 47名 (※3名休止)
- 要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計39名
- ◇登録要約筆記者 19名
- ◇登録要約筆記奉仕員 20名 (※1名休止)

研修会開催実績：東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会
 日 時：2023年6月25日(日) 10:00～12:00
 場 所：鳥取市民交流センター 2階多目的室
 参加者：45名
 内 容：事業報告、意見交換、行政からの説明

<派遣件数>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専任	手話	50	60	34	42	60	90	103	61	77	80	103	101	861
	要約	0	2	1	0	3	4	2	-	-	1	3	-	16
登録	手話	193	181	195	201	151	162	172	190	172	154	123	151	2,045
	要約	9	14	12	9	9	5	13	6	12	4	6	9	108
合計		252	257	242	252	223	261	290	257	261	239	235	261	3,030

※参考：2022年度4月～3月…2,753件

■手話通訳者派遣事業（団体）

2022年度と比べると手話通訳は135件増、要約筆記は25件増となった。これは新型コロナウイルス感染症の位置づけが令和5年5月8日から「5類感染症」になったことが大きく影響しており、コロナ前と同じ派遣状況に戻ったといえる。そのため、集合型のイベント等がかなり増加したが、オンラインやハイブリッド方式での依頼もある。

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話	53	62	85	81	77	105	92	103	75	50	74	58	915
要約	7	6	16	19	22	27	24	25	20	10	9	11	196
合計	60	68	101	100	99	132	116	128	95	60	83	69	1,111

※参考：2022年度4月～3月…951件

イ) 相談支援事業

■相談支援事業

全圏域で共通していることは、電話リレーサービスについて周知を図り、登録される方が増えたことである。登録後、スマートフォンなどの機械操作に慣れていない方が多く、アプリが消える、ログインできない、カメラが認識されないなどの対応を行うこともある。Zoomによるオンラインでの相談件数はまだ少なく、周知を図っていったが、予約方法が面倒、操作が難しいという声もあり、課題である。

東部圏域は高齢のきこえない・きこえにくい人、ろう重複の方への継続的な支援が深刻化しており、関係機関との連携が必要不可欠になっている。新規の高齢のきこえにくい人の場合は、地域包括支援センターからの支援依頼によって存在を知ることが多く、必要に応じて支援している。中部圏域でも病院、学校、行政など関係団体との連携も多くなり、支援の幅が広がっている。西部圏域は電話リレーサービスの相談、高齢のきこえない人の入退院に関する相談支援が多い。

<相談件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	126	121	88	115	127	126	117	85	83	101	118	93	1,300
中部	33	42	51	52	56	30	44	64	36	66	49	62	585
西部	62	76	71	67	61	73	87	64	53	59	79	82	834
合計	221	239	210	234	244	229	248	213	172	226	246	237	2,719

※参考：2022年度4月～3月…3,037件

■鳥取県聴覚障がい者センター相談員連絡協議会

鳥取県内の相談員の資質向上のために毎月開催した。内容は事例検討、研修実施、情報交換、社会資源の活用・整備、きこえない・きこえにくい人への支援体制の強化に向けた取り組みを行った。

■きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』設置運営事業

『きき』は2022年7月にオープンし、もうすぐ2年を迎える。相談支援については、保護者はもとより、保健師をはじめ、保育園や学校など関係機関からの相談依頼もあり、保育園や学校などへ出向き、相談支援を実施した。

保護者の休日相談日の要望があり、2023年度より毎月1回日曜相談日を設けたが、相談は1件のみであった。また、3カ月毎に中部、西部への出張相談日を設け、より相談しやすい環境の整備を行い、相談は2件あった。2023年度より精密検査機関から連絡票が届くことになり、早い段階から支援できるようになってきた。

さらに、きこえない・きこえにくい子どものいる家庭で、手話言語でのコミュニケーションができるように、2023年9月から手話言語の学習会（Zoom）を始めた。現在4件の申し込みがあり、年間50回開催した。きこえない・きこえにくい子ども本人や保護者の状況に合わせた内容で学習を

進めている。

2022年度に鳥取県内の幼稚園、保育園、学校などにきこえない・きこえにくい子どもの調査をした結果、軽度難聴や片耳難聴が多いことが分かった。それを踏まえ、第1回の支援セミナーでは、片耳難聴の当事者である講師を招いた。第2回のセミナーは長年ろう学校で、乳幼児の相談支援に関わってこられた講師で、たくさんの事例をもとに手話言語の必要性や自己肯定感やアイデンティティの確立に向けた育て方など大変意義深いものだった。ただ、普段関わっている幼稚園、保育園、学校の教員にも周知したが、聾学校以外の小、中、高校の教員の参加がなく残念だった。そのこともあり、県内の小・中学校の難聴学級に出向き、挨拶も兼ねて難聴学級の様子なども聞き、『きき』説明を行いさらなる周知を図った。第3回の支援セミナーでは、支援協議会のメンバーである小児難聴専門の医師に講師をお願いした。幅広く周知を行ったこともあり、多方面の方々の参加があった。

きこえない・きこえにくい子どもの支援に対して、もっと関心を持っていただくために若い保護者向けのインスタグラムを始めた。より多くの方に『きき』を知っていただき、きこえない・きこえにくい子どもたちの支援に繋げていきたい。

<相談件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	4	-	3	-	2	3	4	4	2	3	1	-	26
中部	-	-	-	2	2	2	1	-	-	1	2	1	11
西部	-	-	-	-	2	1	-	1	1	-	-	1	6
合計	4	-	3	2	6	6	5	5	3	4	3	2	43

※参考：2022年度7月～3月…55件

■地域活動支援センターほっこり設置運営事業

事業開始から1年半が過ぎ、きこえない・きこえにくい仲間が安心できる居場所として定着してきた。

1日の平均利用者数は2022年度の6.3人を上回り、7.3人となった。地域との交流や季節ごとの行事を積極的に開催したところ、仲間から「今日も来てよかった」「次の活動が楽しみだ」という意見が多数寄せられ、利用の増加と継続に繋がっている。

活動の4つのテーマ（作る・学ぶ・知る・動く）の中の“作る”では、12月に開催された「あいサポートアートとっとり展」に出展する作品づくり、“動く”では、フレイル予防のためにボッチャやキックボウリング、交流の時に発表する銭太鼓の練習などを活発に実施できた。また、地域との交流として、鳥取市以外の4町に出向いたり、ほっこりに来ていただいたりし、手話言語を地域の人に広められるような交流の場を積極的に広げた。

課題としては、仲間から昼食の弁当が脂っぽいなどの不満が多く、保健所とも相談し、他の弁当業者を検討した。また、高齢の方も多く、バスを乗り継いで通っているが、送迎は特定の方のみに限られていることについては、全員送迎してほしいという意見があり、鳥取市とも協議をし、送迎のあり方を改めて整備することにした。

今後も検討を重ね、仲間の居場所であるほっこりに通いやすい環境を整えていくとともに東部圏域に在住する、きこえない・きこえにくい人たちにわたしたちの居場所であるほっこりの活動のことをさらに周知を図っていきたい。

【委託元】東部圏域1市4町（鳥取市・岩美町・若桜町・智頭町・八頭町）

【活動日時】月・火・木・金曜日 10時～14時

【場 所】鳥取市桜谷173-21 地域活動支援センターほっこり 他

【定 員】15名/日

【登録者数】27名

<利用実績>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数 (延人数)	105	105	148	110	107	150	138	107	107	80	102	103	1,362
開所日	16	16	18	15	15	16	17	15	14	13	15	17	187
1日平均 利用者数	6.6	6.6	8.2	7.3	7.1	9.4	8.1	7.1	7.6	6.2	6.8	6.1	7.3

※参考 2022年度10月～3月 550人/87 平均6.3人

■中部圏域聴覚障がい者生活支援事業

参加人数は2022年度と同様に最大で9名、最小で4名と変わらない。2023年度はレクリエーションを通じて仲間同士の交流を深め、健康づくりへとつながる活動を多く取り入れた。また数年ぶりに講師を招いて健康学習を開催した。普段感じている疑問を講師へ積極的に質問する様子は印象的だった。2024年度はバス外出を取り入れ、内容の更なる充実を図りたい。

【委託元】中部圏域1市4町（倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町）

【回数・時間】24回／年 10時～14時

【場所】倉吉市成徳コミュニティセンター

【登録人数】11名

回数	実施計画	参加人数	内容
第1回	4月14日（金）	5名	オリエンテーション／翌月の取組み相談
第2回	4月28日（金）	6名	1年間の計画相談／新聞作り
第3回	5月12日（金）	6名	ハイキング・教養学習／翌月の取組み相談
第4回	5月26日（金）	5名	手話学習／レクリエーション「羽根っ子」
第5回	6月9日（金）	8名	栄養学習／翌月の取組み相談等
第6回	6月30日（金）	7名	健康学習「歯の健康」／教養学習・指文字「ハ行」
第7回	7月14日（金）	4名	創作活動「七夕飾り作り」／翌月の取組み相談
第8回	7月28日（金）	6名	創作活動「紙ねんど」／手話学習
第9回	8月4日（金）	6名	レクリエーション「ボッチャ」／翌月の取組み相談・指文字「ナ・シ」
第10回	8月25日（金）	6名	レクリエーション「カラーリング」／健康学習「ヨガ・クイズ」
第11回	9月1日（金）	8名	防災学習／翌月の取組み相談
第12回	9月15日（金）	6名	活動ルール確認／新聞作り
第13回	10月13日（金）	8名	ハイキング／翌月の取組み相談・指文字「ア・キ」
第14回	10月27日（金）	7名	創作活動「ハロウィン」／手話学習
第15回	11月10日（金）	6名	新聞作り／翌月の取組み相談
第16回	11月24日（金）	9名	レクリエーション「ボッチャ」／新聞作り
第17回	12月8日（金）	9名	栄養学習「調理実習」／翌月の取組み相談
第18回	1月12日（金）	7名	新年会「初釜」／翌月の取組み相談
第19回	1月19日（金）	4名	書道／レクリエーション「羽根っ子」
第20回	2月2日（金）	7名	節分「クイズ・レクリエーション」／翌月の取組み相談
第21回	2月16日（金）	4名	新聞作り
第22回	3月1日（金）	7名	創作活動「ひな祭り」
第23回	3月8日（金）	7名	教養学習「バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰」について／新聞作り
第24回	3月15日（金）	6名	1年間の取組み振り返り／1年間の取組み感想

その他

【スタッフ会議】13回

【スタッフ学習会】1回(8/27)

エ) 就労継続支援事業

■聴覚障害者就労継続支援センターふくろう

事業開始から9年が過ぎた。3年半に及んだコロナ禍では、仲間たちは無事に自身の身を守りながら過ごすことができた。設立当初の目的のひとつであった、日々の正しい情報と知識の提供を果たせたことは改めて当事業所の存在意義を実感できた。

国の方針により、福祉サービス事業所としてのさまざまな役割や責務の義務化が進んでおり、積極的に取り組んだ。虐待防止では、外部研修の参加や所内研修の開催などにより、職員間の共通認識を深め、資質向上に努めた。感染症・自然災害に関しては、次年度施行に向け、業務継続計画を作成した。

仲間たちは受託作業になお意欲的で、高齢化に寄り添った配慮や工夫をしながら、仲間たちが培った、迅速・ていねい・正確な作業を、引き続き、仲間たちの手で社会に提供することができた。就労と余暇活動や日々の役割を喜びや生きがいを持って楽しんだ。

一方、基本サービス費の収入増加や県が実施した支援事業（※）の活用、そのほか、昼食費の一部自己負担などの経費削減も図ったが、それを上回る物価高騰と高齢化に起因する利用の減少が大きく影響し、当事業所の運営に影響を受けた。

仲間たちが、慣れ親しんだ仲間とともに安心して過ごせる居場所でありながら、事業継続が危ぶまれる状況に至っている。

（※）医療・社会福祉・保育施設等物価高騰対策応援金（障がい者福祉施設物価高騰対策支援事業）

【日時】月曜日～金曜日 10時～15時

【場所】鳥取県米子市義方町11-39 聴覚障害者就労継続支援センターふくろう内

【定員】20名

<利用実績>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録利用者 人数(人)	11	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
開所 日数(日)	20	20	23	20	22	20	21	20	20	17	19	20
利用人数 (人)	126	141	139	118	106	117	119	105	108	93	103	107
利用率 (%)	57.3	64.1	60.4	59.0	48.2	58.5	56.7	52.5	54.0	54.7	54.2	53.5

利用率の算出方法…利用人数÷(開所日数×登録利用者人数)

【作業内容】生産活動…受託作業(野菜の袋詰め、平ゴム結び、会報の封入発送作業)

自主製品製作

施設外就労…なし

オ) 字幕映像ライブラリー事業

東部圏域は、新規登録者へ定期的に数本まとめた貸出があったため、貸出本数が増加した。また、「ほっこり」への貸出が2～3か月に1回程度あり、増加につながった。中部圏域、西部圏域は、ほぼ決まった人の利用であった。数本まとめて借りられるため、月によってバラツキがみられる。中部圏域では生活支援事業での利用も行った。登録者数は伸び悩んでおり、今後は幅広い人に利用してもらえよう周知方法を工夫したい。

<月別貸出本数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	40	26	20	23	29	33	5	5	20	10	5	6	222
中部	-	-	10	1	2	-	2	1	15	-	2	-	33
西部	-	-	16	1	-	-	1	-	1	-	-	-	19
合計	40	26	46	25	31	33	8	6	36	10	7	6	274

※参考：2022年度4月～3月…270件

<ライブラリー利用登録者数>

	2022年度登録者数			2023年度新規登録者数			2023年度退会者数			2023年度登録者数		
	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計
東部	29	41	70	1	1	2	-	-	-	30	42	72
中部	11	18	29	-	-	-	-	-	-	11	18	29
西部	29	17	46	1	-	1	-	1	1	30	16	46
合計	69	76	145	2	1	3	-	1	1	71	76	147

カ) 情報機器貸出事業

コミュニケーションは2021年度まで県内1カ所（西部圏域）のみだったが、2022年10月より東部圏域・中部圏域にも設置され、また個人へも貸出しが始まった。2023年度もホームページや市町村広報誌へ掲載での周知を行った。ヒアリンググループ、コミュニケーションとも決まった団体や事業での利用であった。情報機器が各センターに設置され、借りやすい状況となったため、今後も周知を図ることで新たな利用を促していきたい。

<利用実績（ヒアリンググループ）>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	2
中部	-	-	2	1	-	1	2	-	-	-	-	-	6
西部	1	2	2	2	1	2	2	2	2	1	3	3	23
合計	1	2	4	3	1	4	5	2	2	1	3	3	31

※参考：2022年度4月～3月…24件

<利用実績（コミュニケーション）>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
中部	1	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5
西部	1	-	-	1	-	1	1	-	1	1	-	-	6
合計	2	1	1	1	1	1	3	-	1	1	-	-	12

※参考：2022年度4月～3月…14件

キ) 遠隔手話サービス事業

2022年度と比較して4件減少した。2022年度は新型コロナウイルス感染症に関する内容で、意思疎通支援事業の代替手段で利用する例があったが、2023年度はなかった。7月に東部にてICT学習会を開催後、一時的に利用が増加したがその後の継続した利用には繋がらなかった。利用者が固定されているため、利用者を増やすためにも遠隔手話サービスの利便性についてどのように周知をしていくか、担当者間で協議していきたい。

<利用実績>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件	-	1	-	5	1	-	-	1	-	1	-	1	10

※参考：2022年度4月～3月…14件

<内訳>

	医療機関	自治体	教育機関	金融機関	勤務先	福祉	地域	ライフライン	家族・親戚	郵便・宅配	小売業者	飲食店	宿泊施設・公共施設	公共交通機関	その他	合計
件	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	4	-	-	2	-	10

遠隔手話サービス学習会

【東部】日 程：2023年7月1日(土) 11:00～12:00

会 場：さざんか会館

参加者：15名

【中部】日 程：2024年2月10日(土) 14:00～14:30

会 場：伯耆しあわせの郷

参加者：30名

【西部】日 程：2024年2月11日(日) 14:45～15:00

会 場：米子市公会堂

参加者：35名程度

■オペレーター研修会

該当する研修会がなく、未実施

ク) 手話奉仕員等トレーナー事業

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、学習会の定員を10名から15名とした。参加者増を期待したが新規登録者の参加はあっても、そのほかの参加者はいつもの顔ぶれで効果はほとんどなかった。現場同行は、2022年度に比べ減少しているが現場に行く前の事前学習などを希望する手話奉仕員は多い。技術面の向上はもちろん、現場での対応力を高めるためにも、研修内容を工夫し参加者増につなげたい。

<現場同行・研修などの支援実績>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
トレーナー 稼働件数	現場同行	7	6	4	2	3	2	8	2	5	3	1	3	46
	研修等の支援	6	3	5	8	4	3	12	7	8	4	5	4	69
	Web学習	-	-	155	115	20	22	23	20	20	18	10	17	420
	合 計	13	9	164	125	27	27	43	29	33	25	16	24	535
対応 登録者数	通訳者	5	7	10	6	6	2	14	4	3	1	4	3	65
	奉仕員	10	5	27	17	17	4	34	8	26	6	2	4	160
	合 計	15	12	37	23	23	6	48	12	29	7	6	7	225

参考：2022年度4月～3月…761件（WEB学習含む）・263名

2. きこえない・きこえにくい人を支援する人材育成事業

ア) 手話通訳者養成研修事業

■手話通訳者養成講習会

【手話通訳Ⅰ】

2023年度に手話奉仕員登録された方が3名だったこともあり、受講人数は少なかったが、一人ひとりの課題に対し、丁寧に指導することができた。過去受講者は全員修了済みのため、仕事などで講座を休みがちな方もおられ、東部会場は修了率が低い結果となった。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市人権交流プラザ 県立倉吉体育文化会館	4月14日(金)～ 10月27日(金) ※合同講座4回	35回	7名	1名
中部	県立倉吉体育文化会館 伯耆しあわせの郷	4月12日(水)～ 10月25日(水) ※合同講座4回		2名	2名

【手話通訳ⅡB・2022年度～2023年度 後期】（4月～7月）

2022年度の通訳Ⅰ修了者がほぼ受講され、前期に続き後期も全員が積極的に講座に通われていた。修了者は全員初受講もしくは過去未修了者で、過去に修了された受講者の出席率が低いのは、通訳Ⅰと同じ課題である。

地域	会場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
中部	県立倉吉体育文化会館 伯耆しあわせの郷	4月15日（土）～ 7月29日（土） ※合同講座4回	19回 （後期のみ）	8名	6名
西部	米子コンベンションセンター 県立倉吉体育文化会館	4月10日（月）～ 7月24日（月） ※合同講座4回		8名	5名

【手話通訳ⅡA・2023年度～2024年度 前期】（11月～2月）

地域	会場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市人権交流プラザ 県立倉吉体育文化会館	11月24日（金）～ 2月16日（金） ※合同講座2回	14回 （前期のみ）	6名	2024年度 後期へ
中部	県立倉吉体育文化会館	11月22日（水）～ 2月14日（水） ※合同講座2回		4名	2024年度 後期へ

【手話通訳Ⅲ】

通訳Ⅱ・B後期の受講者ほぼ全員が受講した。通訳Ⅲでは派遣依頼を受けてから報告書提出までの一連の流れを学ぶ現場実習があるが、秋は土日に様々なイベントがあるため、現場実習に協力いただける人（特に手話通訳者）の確保が例年以上に大変だった。それでも多くの人の協力を得て実習を進めることができ、受講者にも様々なことを学んでもらい自らの糧にしてもらうことができた。

地域	会場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
中部	県立倉吉体育文化会館 伯耆しあわせの郷	9月30日（土）～ 11月25日（土）	11回	15名	9名

■手話通訳者養成講習会講師団会議

手話奉仕員及び手話通訳者の養成カリキュラムなどが変更となったことを受け、鳥取県の養成事業にどのような影響があるのか、今後どうするのかなどを話し合った。2024年度は例年通りの内容で実施することを県と確認しているが、2025年度以降については今後も講師団と意見交換を重ね、鳥取県登録手話通訳者選考試験合格者増につながる養成を目指したい。

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	11月7日（火）	10名
2	県立倉吉体育文化会館	3月12日（火）	13名

■登録手話通訳者現任研修会

第1回の全登録者を対象とした研修会では、当日参加（会場にて参加、自宅などからZoomで参加）と後日映像視聴（当日の様子を録画したもの）の選択ができるよう準備したところ、繰り返し視聴ができる映像視聴が人気だった。第5回の研修会は、2022年度に続き国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科の江原こう平教官を講師に迎え、聞き取り通訳技術を学んだ。

回数	会場	開催日	参加者数
1	エキパル倉吉	5月28日（日）	16名
	エキパル倉吉（Zoom参加）	5月28日（日）	6名

1	自宅など（映像視聴）	6月13日（火）～ 6月30日（金）	28名
2	鳥取市民交流センター	6月25日（日）	17名
3	県立倉吉未来中心	7月30日（日）	13名
4	米子コンベンションセンター	8月26日（土）	8名
5	伯耆しあわせの郷	10月1日（日）	22名
6	伯耆しあわせの郷	11月25日（土）	13名

■新規登録者向け研修

今までは意思疎通支援事業で実施していた研修会（対象者は手話奉仕員・要約筆記者・要約筆記奉仕員のみ）だが、2023年度より県の事業として実施することになった。以前から実施している要約筆記者・要約筆記奉仕員の新規登録者向け研修に参加する形で手話通訳者も参加可能とした。

回数	会場	開催日	参加者数
1	自宅など（映像視聴）	6月13日（火）～ 6月30日（金）	1名

■鳥取県登録手話通訳者選考試験

2023年度も受験者数及び合格者数はほぼ例年通りだった。受験者を増やすためには、手話通訳者養成講習会未受講者への呼びかけが重要であると感じるが、そのための対策を専任通訳者とも相談していきたい。

<試験日：12月2日（土）10:00～14:07>

地域	会場	申込者数	受験者数	合格者数
中部	県立倉吉未来中心	18名	15名	1名

イ) ステップアップ研修事業

■ステップアップ講座

受講者のほとんどが2023年度の基礎編修了者で、手話通訳者をめざす方が多いことがうかがえる。修了者の割合も高く、鳥取県手話言語技術認定試験に合格し、手話通訳Ⅰの受講者が増えることも期待したい。

地域	会場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市障害者福祉センター さわやか会館	11月1日（水）～ 1月17日（水）	10回	11名	6名
中部	県立倉吉体育文化会館 上灘コミュニティセンター	11月2日（木）～ 2月1日（木）		5名	4名
西部	米子コンベンションセンター 米子市公会堂 米子市文化ホール	11月9日（木）～ 2月8日（木）		16名	11名

■ステップアップ講座講師団会議

教材の使用方法や講座の進め方など、各会場で統一した指導をめざして講師間で確認を行った。

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	10月25日（水）	7名
2	県立倉吉体育文化会館	3月19日（火）	7名

■鳥取県手話言語技術認定試験

受験者数は例年通りだが、合格者数は2022年度に比べ増加した。奉仕員養成講座からステップアップ講座で手話言語でのコミュニケーション技術の向上を図り、次年度は受験者の半数以上の合格を目指したい。

<試験日：2月24日（土）10:00～12:50>

地域	会 場	申込者数	受験者数	合格者数
東部	とりぎん文化会館	10名	10名	5名
中部	県立倉吉未来中心	8名	8名	2名
西部	米子市公会堂	12名	11名	5名
合 計		30名	29名	12名

※合格者は各試験会場の合格者数で、手話奉仕員登録地域とは別

ウ) 手話奉仕員養成研修事業

■入門編

2023年度入門編からはコロナウイルス感染症が2類から5類へ移行したことに伴い、コロナ感染症対策前の定員40名、講習会時間を2時間に戻しての開催となった。中部は大雪により講習会を1回延期したが、無事終了できた。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市障害者福祉センター さわやか会館	9月5日(火)～ 2月6日(火)	21回	20名	17名
中部	県立倉吉体育文化会館 上灘コミュニティセンター	9月7日(木)～ 2月22日(木)		11名	9名
西部	米子コンベンションセンター	9月12日(火)～ 2月13日(火)		33名	28名

■基礎編

中部、西部は修了率が良かったが、東部は受講者の8割が2回目の受講だったこともあり、修了率は5割にとどまった。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市障害者福祉センター さわやか会館	4月5日(水)～ 10月4日(水)	25回	16名	8名
中部	県立倉吉体育文化会館 上灘コミュニティセンター	4月6日(木)～ 10月5日(木)		4名	3名
西部	米子コンベンションセンター 米子市文化ホール	4月13日(木)～ 10月12日(木)		17名	15名

■手話奉仕員養成講習会講師研修会

【東部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	4月3日(月)	13名
2	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	5月9日(火)	12名
3	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	6月20日(火)	12名

4	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	7月24日(月)	11名
5	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	8月29日(火)	13名
6	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	9月28日(木)	12名
7	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	11月10日(金)	9名
8	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	12月18日(月)	11名
9	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	2月21日(水)	14名

【中部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	6月21日(水)	4名
2	県立倉吉体育文化会館	9月8日(金)	8名
3	上灘コミュニティセンター	10月11日(水)	9名
4	県立倉吉体育文化会館	11月21日(火)	7名
5	県立倉吉体育文化会館	12月26日(火)	8名
6	県立倉吉体育文化会館	2月22日(木)	5名

【西部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	米子コンベンションセンター	4月21日(金)	9名
2	米子コンベンションセンター	5月28日(日)	9名
3	米子コンベンションセンター	6月23日(金)	9名
4	米子コンベンションセンター	7月21日(金)	10名
5	米子コンベンションセンター	9月6日(水)	9名
6	米子コンベンションセンター	10月20日(金)	9名
7	米子コンベンションセンター	12月1日(金)	8名
8	米子コンベンションセンター	12月20日(金)	8名
9	米子コンベンションセンター	2月2日(金)	8名
10	米子コンベンションセンター	3月5日(火)	9名

■手話奉仕員養成担当講師連続講座

日 程：7月29日(土)～30日(日)、8月19日(土)～20日(日)、
11月18日(土)～19日(日)、12月23日(土)～24日(日)、
2月24日(土)～25日(日)

参加者：高塚千春、山岡亮子
会 場：福岡市民福祉プラザ

■登録手話奉仕員現任研修会

第1回は、当日参加(会場にて参加、自宅などからZoomで参加)と後日映像視聴(当日の様子を録画したもの)の選択ができるようにしたところ、繰り返し視聴ができる映像視聴が人気だった。

第2回は医療場面をテーマに3会場で実施した。実際にありがちな場面を設定し、通訳技術面だけではなく対人援助も必要となることを学んでいただいた。医療場面は派遣依頼が多いこともあり継続して学べる機会を考えたい。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	エキパル倉吉	5月28日(日)	13名
	エキパル倉吉 (Zoom 参加)	5月28日(日)	5名
	自宅など (映像視聴)	6月13日(火)～ 6月30日(金)	50名
2	鳥取市人権交流プラザ	11月13日(月)	7名
	米子コンベンションセンター	11月20日(月)	6名
	県立倉吉体育文化会館	11月23日(木・祝)	8名

■新規登録者向け研修

今までは意思疎通支援事業で実施していた研修会だが、2023年度より県の事業として実施することになった。要約筆記者・要約筆記奉仕員の新規登録者向け研修は以前から実施しており、こちらに参加する形で実施した。当日参加できない方のために、後日映像視聴できる方法をとったが、新規登録者と各事業の協会職員が顔合わせすることで双方の関係性をよくすることもできるので、2024年度以降の開催方法など、担当者間で検討したい。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	自宅など (映像視聴)	6月13日(火)～ 6月30日(金)	3名

エ) 要約筆記者養成研修事業

■要約筆記者養成講習会

募集時に申込が少なく、メディアに周知協力いただき多くの方に受講いただくこととなった。

地域	会 場	実施期間	回数	受講者数(修了者数)
東部	県立福祉人材研修センター 鳥取市文化センター 県民ふれあい会館 伯耆しあわせの郷	6月17日(土)～ 11月11日(土)	21	手書き 6名(2名)
	パソコン 9名(4名)			
西部	米子コンベンションセンター 米子産業体育館 県立武道館 伯耆しあわせの郷	6月16日(金)～ 11月10日(金)	21	パソコン 4名(4名)
	手書き 4名(3名)			

■要約筆記者養成講習会講師団会議

講師団と講習会の担当日程、講師団編成、共有資料などを協議確認しながら進めた。第2回、第3回は受講者の様子を後半に向けて共有した。第4回は、積雪のためオンラインに切替えて対応した。

回数	会 場	開催日	参加者数(コース)
1	県立倉吉未来中心	4月15日(土)	11名(合同)
2	Zoomによるオンライン開催	8月11日(金)	5名(手書き)
3	Zoomによるオンライン開催	8月11日(金)	6名(パソコン)
4	Zoomによるオンライン開催	12月23日(土)	10名(合同)

■要約筆記者養成講習会講師学習会

ワークシートを活用した指導内容の整理、数年ぶりに全要研講師を会場に招いて指導いただいた。

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉未来中心	4月15日(土)	9名
2	県立倉吉未来中心	6月4日(日)	8名
3	上井コミュニティセンター	6月11日(日)	5名(手書き)
4	上井コミュニティセンター	6月11日(日)	5名(パソコン)

■要約筆記者指導者養成研修受講者による伝達講習会

基礎研修コース、難聴者コースの修了者より研修の内容を報告いただいた。報告の内容から講義の質を担保・会場による指導内容の齟齬を防止するため講義原稿を作成する取り組みをすることとなった。

回数	会場	開催日	参加者数
1	エキパル倉吉	2月10日(土)	11名

■登録要約筆記者等現任研修会

第1回を手話通訳者・奉仕員と合同でハイブリッド開催とした。数年ぶりに全要研講師から対面で指導いただいた。コース別の日程では、要約のトレーニング、機器設営など複数テーマで開催して好評だった。

回数	会場	開催日	参加者数
新規1	伯耆しあわせの郷	5月13日(土)	10名(新規向け)
新規2	伯耆しあわせの郷	5月20日(土)	11名(新規向け)
新規3	・エキパル倉吉およびZoom出席 ・事後視聴	5月28日(土) 6月13日(火)～ 6月30日(金)	15名(新規向け)
1	・エキパル倉吉およびZoom出席 ・事後視聴	5月28日(土) 6月13日(火)～ 6月30日(金)	46名
2	成徳コミュニティセンター	6月10日(土)	15名(パソコン)
3	成徳コミュニティセンター	6月10日(土)	13名(手書き)
4	県立福祉人材研修センター	7月1日(土)	8名(パソコン)
5	米子コンベンションセンター	7月23日(日)	9名(パソコン)
6	県立福祉人材研修センター	8月6日(日)	10名(手書き)
7	県立武道館	10月1日(日)	7名(手書き)
8	Zoomによるオンライン限定開催	12月16日(土)	14名(パソコン)
9	Zoomによるオンライン限定開催	1月13日(土)	16名(手書き)
10	県立倉吉未来中心	2月3日(土)	22名(合同)

■鳥取県登録要約筆記者選考試験

一般社団法人要約筆記者認定協会主催により「全国統一要約筆記者認定試験」を採用して実施した。手書きは合格者がいない厳しい結果になった。講師学習会の内容の工夫や指導者養成研修への

積極的な参加を促すなど講義の質向上を図りたい。

実施日：2024年2月18日（日） 13：00～15：45

会 場：県立倉吉未来中心

	申込者数	受験者数	合格者数
手書き	6名	6名	0名
パソコン	11名	11名	2名
両方	0名	0名	0名
合計	17名	17名	2名

オ) 手話通訳者指導者養成事業

■手話通訳者養成講習会講師学習会

補助講師3名を新たに迎え、過去最多の17名体制で学習会を実施した。2023年度も模擬講座を行い、従来の指導方法にこだわらず、音声を変換するアプリの活用など、さまざまな指導方法を講師間で共有できた。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	5月23日（火）	10名
2	県立倉吉体育文化会館	7月25日（火）	9名
3	県立倉吉体育文化会館	8月23日（水）	11名
4	県立倉吉体育文化会館	10月16日（月）	8名
5	県立倉吉体育文化会館	11月29日（水）	10名
6	上灘コミュニティセンター	1月30日（火）	9名

■手話通訳者及び手話奉仕員養成指導者研修会

実施日：3月9日（土）～10日（日）

会 場：伯耆しあわせの郷

参加者：35名（手話通訳者講師団16名／手話奉仕員講師団16名／事務局2名／講師1名）

■手話奉仕員・手話通訳者養成担当講師中国ブロック研修会

【ウェブ研修（講義）】

視聴期間：9月15日（金）～10月29日（日）

参加者：【手話通訳者】通訳者養成講師団2名（中部1名、西部1名）

【手話奉仕員】奉仕員養成講師団2名（中部1名、西部1名）

視聴方法：自宅

内 容：奉・通共通講義（120分程度）

実技研修の基礎講義（60分程度）

【集合研修（実技）】

日 程：10月22日（日） 10:00～15:30

参加者：【手話通訳者】通訳者養成講師団2名（中部1名、西部1名）

【手話奉仕員】奉仕員養成講師団2名（中部1名、西部1名）

会 場：福山すこやかセンター

内 容：実技研修（4時間）

■手話奉仕員・手話通訳者養成担当講師連続講座〔講義編〕

実施方法：オンライン形式

視聴期間：全国手話研修センターの受講料支払確認後～3月31日（日）

参加者：【通訳者養成】通訳者養成講師団4名（東部2名、中部1名、西部1名）

【奉仕員養成】奉仕員養成講師団8名（東部4名、中部2名、西部2名）

視聴方法：自宅

内 容：【通訳者養成】10 講座（各 90～120 分程度）

【奉仕員養成】4 講座（各 90 分程度）

カ) 鳥取県聴覚障がい者福祉研修会

ここ数年、ハイブリッド形式の開催としていたが、4年ぶりの対面形式での開催となった。

講演では、発達障がい者支援センター、発達障がいと特性の理解、特性に合った対応や支援についてのお話があった。発達障がいは知的の遅れはないが、自閉症スペクトラム障害、限局性学習障害、注意欠陥・多動症に大別され、一人一人の特性は異なり、本人の特性に合わせた適切な対応が必要であるとのことであった。

後半は、2つの分科会が予定されていたが、講師の都合により、第2分科会のみで開催となった。事例をもとに各グループでの話し合いを行い、事例から考えられる支援の在り方について協議した。どのグループも活発に協議し、各関係機関と一緒にチームとなって取り組むことが大切だと再認識できた。今後も、きこえない・きこえにくい特性を理解した上での支援が必要なことを周知していきたい。

■令和5年度鳥取県聴覚障がい者福祉研修会

日 時：2023年8月27日（日）10：00～15：00

会 場：とりぎん文化会館

内 容：講演「発達障がい者の支援について」

講師：上田 真紀 氏

（『エール』鳥取県発達障がい者支援センター 係長）

第1分科会「対人援助研修」

講師：多林 康子 氏

（社会福祉法人あすなろ会あすなろ東ケアプランセンター管理者主任介護支援専門員）

第2分科会「きこえない・きこえにくい人の事例検討」

講師：松田 悟 氏

（一般社団法人とっとり東部権利擁護支援センター内アドサポセンターとっとりセンター長 相談支援員/社会福祉士）

参加者：33名

3. 県民等に対する啓発普及事業

ア) とっとり手話まつり

鳥取聾学校ひまわり分校小学部の皆さんのオープニングセレモニーで始まり、亀井県副知事、伊木米子市長から来賓のご挨拶をいただき、伊木市長は終始手話言語で挨拶をされた。

舞台発表は、奈良ろう者劇団の劇とミニトークから始まり、認定こども園かいけ心正こども園年長組の皆さんの手話歌、鳥取聾学校ひまわり分校幼稚部の皆さんの劇と小学部の皆さんの和太鼓演奏、伯耆町立溝口小学校6年生の手話ダンス、鳥取県立境港総合技術高等学校福祉科2年生による手話パフォーマンスの発表をいただいた。最後にとっどりの手話を創り、守り、伝える事業委員会から日常生活で用いる手話言語などの報告をした。午後は、ホワイエにて「手話言語を知ろう、手話言語で遊ぼう」をテーマに、青年部、スポーツ部、女性部、高齢部の専門部のブースや、全国手話通訳問題研究会鳥取支部（西部グループ）・鳥取県手話サークル連絡協議会合同のブース、とっどりの手話を創り、守り、伝える事業委員会、鳥取盲ろう者友の会のブース、聴覚障害者就労継続支援センターふくろうの小物販売、当協会の書籍やオリジナルバッグの販売もあり、誰にでも楽しめる内容がたくさんあった。どのブースも来場者で盛り上がっていた。

初めて、鳥取盲ろう者友の会より、触手話について手話まつりで啓発をしたいとの申し出があり、場所を提供することにした。

期 日：2023年12月17日（日） 10：00～15：00

会 場：米子コンベンションセンター

内 容：①式典 ②舞台発表 ③ブースなどの催し

参加者：676名

【実行委員会事業報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
7月21日(金)	第1回委員会	さわやか会館	8名
9月26日(火)	第2回委員会	さわやか会館	10名
11月13日(月)	第3回委員会	県立倉吉体育文化会館	13名
1月16日(火)	第4回委員会	県立倉吉体育文化会館	11名

イ) 県民向けミニ手話講座開催事業

■ 県民向けミニ手話講座

新型コロナウイルス感染症の影響を受けることなく計画通りに開催できた。2023年度は内容の見直しを行い、新たな講義資料での開催となった。新事業の「きこえない・きこえにくい人のための手話講座」を開催するため、3回連続編の中部会場は1回のみの実施となった。親子編、3回連続編問わず全体的に受講者数が多く、小学生の参加も多かった。

【親子ミニ手話講座】

地域	会場	開催日	時間	受講者数 (子ども)
東部	県立福祉人材研修センター	7月29日(土)	10:30~12:00	28名(14名)
	鳥取市人権交流プラザ	8月10日(木)	19:00~20:30	13名(7名)
中部	県立倉吉未来中心	7月21日(金)	19:00~20:30	7名(4名)
	伯耆しあわせの郷	8月20日(日)	10:30~12:00	27名(16名)
西部	米子コンベンションセンター	8月5日(土)	10:30~12:00	43名(25名)
	米子コンベンションセンター	8月25日(金)	19:00~20:30	38名(22名)

【3回連続ミニ手話講座】

地域	会場	開催日	時間	受講者数
東部	鳥取市人権交流プラザ	10月19日(木)	18:45~20:45	13名
		10月26日(木)		11名
		11月2日(木)		10名
	県立福祉人材研修センター	11月10日(金)	18:45~20:45	8名
		11月17日(金)		6名
		11月24日(金)		7名
中部	県立倉吉体育文化会館	7月18日(火)	19:00~21:00	16名
		7月25日(火)		16名
		8月1日(火)		13名
西部	米子コンベンションセンター	9月1日(金)	19:00~21:00	20名
		9月8日(金)		19名
		9月15日(金)		17名
	米子コンベンションセンター	10月11日(水)	19:00~21:00	17名
		10月18日(水)		22名
		10月25日(水)		16名

【ミニ手話講座講師団会議】

2023年度は3回連続編、親子編ともに資料の内容を大幅に変更したが、会議を開催せず進めてしまったため、講師への十分な説明ができていなかった。2024年度から内容の見直しがある場合は事前に会議を開催して周知を行いたい。

■筆談セミナー

各圏域で実施回数は減ったものの、受講者数はわずかだが増加した。受講者からは「続けてほしい」「実践したい」という感想が多く、2024年度も良い内容にしていきたい。

地域	会場	日程	時間	受講者数
東部	県立福祉人材研修センター	7月 30日(日)	10:00~12:00	8名
	県立福祉人材研修センター	8月 6日(日)	10:00~12:00	2名
	鳥取市人権交流プラザ	9月 4日(日)	13:00~15:00	18名
中部	県立倉吉未来中心	7月 17日(月)	13:00~15:00	11名
	大栄農村環境改善センター	8月 20日(日)	13:00~15:00	4名
西部	米子コンベンションセンター	7月 23日(日)	10:00~12:00	13名
	米子コンベンションセンター	8月 21日(月)	13:00~15:00	13名
	米子コンベンションセンター	10月 3日(火)	10:00~12:00	22名

【筆談セミナー委員会】

開催方法や資料の内容について協議した。当事者団体（難聴者協会など）より委員選出や協力者派遣をいただき運営することができた。

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉未来中心	4月 15日(土)	8名
2	Zoomによるオンライン開催	12月 23日(土)	8名

■きこえない・きこえにくい人のための手話講座

2023年度からの新規事業としてスタートした。手話言語実技と情報コーナーの内容を全7回で実施した。2023年度は東部での開催となり、その内容はとても好評で、皆勤賞の方が7名もおられた。

回数	会場	開催日	時間	参加者数
1	県民ふれあい会館	10月 3日(火)	14:00~16:00	12名
2	鳥取市人権交流プラザ	10月 10日(火)	14:00~16:00	14名
3	県民ふれあい会館	10月 17日(火)	14:00~16:00	13名
4	県民ふれあい会館	10月 24日(火)	14:00~16:00	9名
5	県民ふれあい会館	10月 31日(火)	14:00~16:00	12名
6	県民ふれあい会館	11月 7日(火)	14:00~16:00	11名
7	県民ふれあい会館	11月 14日(火)	14:00~16:00	12名

【きこえない・きこえにくい人のための手話講座委員会】

開催方法や資料の内容などについて協議した。当事者団体などより委員選出いただき運営した。

回数	会場	開催日	参加者数
1	県民ふれあい会館	7月 25日(火)	6名
2	県民ふれあい会館	12月 19日(火)	6名

【収益事業等】

＜収-1 出版物等普及事業＞

1. 出版委員会

【総括報告】

下垣理事長と石橋事務局長と県スポーツ課のデフスポーツ啓発普及のための訪問の効果で、自治体主催のイベントからデフリンピック展示の依頼があった。ついでに出版販売の機会を設けるようお願いした。9月に当協会公式バッグを600枚製作した。2023年度は手話フェスのイベントでの出版販売の機会が多かった。現在の公式バッグの在庫が500枚あり、とっとりの手話言語の在庫が600部を切っている。しかし、売り上げが思ったより伸びなかった。県民の関心を持たせるためにはどうしたらよいかとっとり具体的な説明と宣伝を考える必要がある。

2023年度年間売上冊数ベスト5

順位	書籍名	販売冊数(本)	売上金額(円)
1	わたしたちの手話学習辞典 I	202	577,720
2	聴さんと学ぼう	185	183,150
3	とっとりの手話言語	157	259,050
4	新たっちゃんと学ぼう	106	23,320
5	国際手話ハンドブック～国名手話～	77	42,350

2023年度書籍以外売上数量ベスト5

順位	書籍名	販売冊数(本)	売上金額(円)
1	バッグ カーキ 会員価格	37	44,400
2	バッグ カーキ 一般価格	34	51,000
3	『咲む』付箋	29	5,800
4	バッグ ミットナイトブルー 一般価格	24	36,000
5	バッグ スカイグレー 会員価格	21	25,200

【出版物事業実施報告】

日程	事業名	開催地
6月10日(土)	第40回ふれあい広場	鳥取産業体育館
6月18日(日)	第67回鳥取県ろうあ者大会(琴浦町)	赤碓地域コミュニティーセンター
7月16日(日)	2023年度第1回社会参加促進指導者研修会	県立倉吉体育文化会館
7月22日(土) ～23日(日)	第46回中国地区ろうあ女性集会	とりぎん文化会館
8月27日(日)	鳥取県聴覚障がい者福祉研修会	とりぎん文化会館
9月16日(土)	とっとり手話フェス オープンセレモニー	とりぎん文化会館
9月17日(日)	とっとり手話フェス LIVE2023	とりぎん文化会館
9月23日(土)	とっとり手話フェス 手話言語の国際デー	とりぎん文化会館
9月24日(日)	第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	とりぎん文化会館
10月8日(日)	「ヒゲの校長」上映会・人権講演会	さざんか会館
10月21日(土)	ほのぼのフェスタ	智頭町「ほのぼの」
10月28日(土)	鳥取豊学校祭	県立鳥取豊学校
10月28日(土) ～29日(日)	第30回中国地区合同手話研修会	とりぎん文化会館
11月26日(日)	やず手話 なかまフェス	八頭町中央公民館
12月3日(日)	2023年度第2回社会参加促進指導者研修会	県立倉吉体育文化会館
12月17日(日)	とっとり手話まつり	米子コンベンションセンター
2月17日(土)	きこえない・きこえにくい人のくらしを考える集い	県立倉吉未来中心
3月23日(土)	デフリンピック・フェスティバルin鳥取	境港市市民交流センター

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
6月3日(日)	第1回出版委員会	県立倉吉体育文化会館	4名

《収-2 きこえない・きこえにくい人に対する情報保障促進事業》

目的：特定するきこえない・きこえにくい人に対して必要な情報提供やコミュニケーションの確保をすることにより、社会の中で人間として尊重され、主体的に活動し生きがいのある社会生活が送れるようにする。また、主催者からの依頼に応じてさまざまな場面においてきこえない・きこえにくい人の情報保障を行う。この事業は、障害者総合支援法に定められている「地域生活支援事業」の制度とされていない分野の手話通訳など派遣を実施する。

2022年度の実績と比べると手話通訳は5件増、要約筆記は2件増となった。特に大きな変化はなかった。2024年4月からスタートする改正障害者差別解消法で合理的配慮の提供が法的義務になることについて、行政とともに民間企業などに周知していきたい。

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話	21	15	20	13	20	18	13	17	17	8	24	8	194
要約	-	1	1	1	-	4	-	-	-	1	-	-	8
合計	21	16	21	14	20	22	13	17	17	9	24	8	202

※参考：2022年度4月～3月…195件

《収-3 きこえない・きこえにくい人及び手話言語に関する理解促進事業》

目的：学校、行政、地域などにおいて、きこえない・きこえにくい人の歴史・おかれている環境やきこえない・きこえにくい人自身による体験の講演や手話言語の実技指導などの講師派遣を実施する。

2022年度の実績と比べると派遣数は21件増となった。手話検定試験合格をめざす学校より新たに派遣依頼があったことが、派遣数増の要因である。

<派遣件数>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件	3	4	6	12	14	13	11	8	8	8	3	1	91

※参考：2022年度4月～3月…70件

《他-1 会員・関係団体相互扶助事業》

(1) 第67回鳥取県ろうあ者大会

講師の庄崎氏より「みんな違っていい 多様性を意識した「ユニバーサル舞台」を届けたい 手話言語条例と演じる権利と観る権利」と題してご講演いただいた。見事な日本地図の一筆書きから、北は稚内から南は西表島まで全国各地でのご講演の様子、映画「名も無く貧しく美しく」にまつわる貴重なお話、手話言語での表現方法の奥深さなどご紹介いただいた。また、ワークショップでの壁ドン体操や、グー・パー体操を披露され、会場と一つに盛り上がった。午後からの独演会でも会場を巻き込んだパフォーマンスと庄崎氏が表現される世界に会場全体が引き込まれた。

主 管：鳥取県中部ろうあ協会

開催日：前夜祭 2023年6月17日(土) 18:00～20:00(受付17:30～)

大 会 2023年6月18日(日) 10:00～15:00(受付9:30～)

会 場：前夜祭 倉吉シティホテル

大 会 琴浦町赤碓地域コミュニティーセンター(多目的ホール)

講 師：庄崎 隆志 氏(演出家・舞台俳優)

演 題：「みんな違っていい 多様性を意識した「ユニバーサル舞台」を

届けたい手話言語条例と演じる権利と観る権利」

参加費：会 員 1,500 円（70 歳以上の会員及び学生会員 1,000 円）
賛助会員 1,500 円
会 員 外 2,500 円 小中学生 1,000 円
参加者：168 名

（2）きこえない・きこえにくい人のくらしを考える集い

これまで職場の情報保障を考える集いとして開催していた行事の名称を変更して迎えた初めてとなる集いとなった。講師の吉野氏より、「改正障害者差別解消法を受けてのくらしの変化について」の内容でご講演いただいた。これまでの差別の歴史の振り返り、医学モデルから社会モデルの転換、改正障害者差別解消法のポイントと課題、法制定後の差別事例と解消に向けた取組などくらしにかかわる幅広い内容を話していただいた。「共生社会に向けてできること」をテーマにした意見交換・ワークショップでは、グループごとで差別事例を考えて、原因・背景、望ましい姿、解決方法の3つの論点で議論した。きこえない・きこえる関係なく、ともに考えて議論していくグループ討論ができた。今後もくらしにかかわるさまざまなテーマを取り上げて、社会を変えていくエネルギーに繋げていきたい。

開催日：2024年2月17日（土） 10:00～15:00（受付9:30～）

会 場：県立倉吉未来中心 セミナールーム3

講 師：一般財団法人 全日本ろうあ連盟 福祉・労働委員会委員長 吉野 幸代 氏

演 題：講演『改正障害者差別解消法を受けてのくらしの変化について』

参加者：44名

（3）第13回鳥取県ろうあ者将棋大会

2年振りの開催で、参加者全員は11名でした。将棋の部とオセロの部を予定通りに実施した。将棋の部は6名参加し、予選リーグと決勝トーナメントで順位を決めた。オセロの部は5名参加し、総当たりのリーグ戦を行った。それぞれがともに長時間のゲームが多く、見どころのある大会となった。2024年度もさらなる熱戦の展開を期待し、この大会を通して親睦を深めていきたい。

開催日：2023年11月23日（木・祝） 10:00～15:00

会 場：伯耆しあわせの郷

内 容：将棋、オセロ

参加者：11名

結 果：将棋の部 優 勝 中部会員 藤井 雅之 氏

第2位 中部会員 戸羽 伸一 氏

第3位 東部会員 国本 昭夫 氏

オセロの部 優 勝 西部会員 三輪 裕貴 氏

第2位 一般参加 常藤 充博 氏

第3位 一般参加 山根 千佳 氏

（4）社会参加促進指導者研修会

講演では藤平氏の経験を踏まえた石川県でのろうあ運動、ろうのための社会資源への取り組みや手話通訳士（者）設置を中心に話していただき、また全日本ろうあ連盟の会員拡大運動などといった、今後の鳥取県のろうあ運動について、どのように取り組んでいけばいけないのか考えさせられた。ワークショップでは、会員入会のメリットについて話し合い、入会までの流れに障害となっているものはなにか、障害をどのように取り除いて入会へと繋げるかを話し合うことができた。

開催日：2023年7月16日（日） 10:00～15:00

会 場：県立倉吉体育文化体育会館 中研修室

内 容：講演：「石川県でのろうあ運動の取り組みをしたことは？そして組織活性化とは？」

講師：一般財団法人全日本ろうあ連盟理事 組織委員会委員長 藤平 淳一 氏

ワークショップ

参加者数：23名

鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課課長である中野淳太郎氏をお招きし、「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法～鳥取県での取り組み～」をテーマにして講演していただいた。障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法はきこえない・きこえにくい人たちだけでなく、きこえる人のためにもなるということ、そして鳥取県での障害者への情報アクセスの権利を保障したさまざまな取組、鳥取県民への手話に対する理解を深めるための動きなどを勉強し、深く理解することができた。最後に世の中を変えるには他人に任せるのではなく、まず自分から動いていかないといけないことを力説された。きこえない・きこえにくい人たちの未来のために、今後の活動をより高めることが必要であると確認しあうことができた。

開催日：2023年12月3日（日）10:00～12:00

会場：県立倉吉体育文化体育会館 小研修室2

内容：講演：「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法について～鳥取県での取り組み～」

講師：鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課 課長 中野 淳太郎 氏
意見交換会

参加者数：27名

（5）全国手話検定試験事業

2023年度は中部の会場が確保できず東部で開催した。公共交通機関の不便な会場だったが、例年と変わらない受験者数だった。ここ数年は受験者数が横ばいで、伸びていない。しかし、団体受験をするとところが増えたのはうれしい傾向だが、面接員の調整が大変な面もある。面接員も資格をなくさないように、3年に一度は面接員を経験していただくよう調整している。

■第18回全国手話検定試験

日時：2023年10月14日（土）5級・4級

2023年10月15日（日）3級・2級

会場：県立福祉人材研修センター（鳥取市伏野）

受験者数・合格者数

級	申込数	受験	合格数
5級	22名	21名	18名
4級	23名	19名	18名
3級	19名	19名	17名
2級	13名	13名	10名

【全国手話検定試験委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
6月27日（火）	第1回委員会	県立倉吉体育文化会館	6名
8月24日（木）	全体説明会	オンライン	諸家・山岡
10月7日（土）	面接委員・要員事前打ち合わせ	県立福祉人材研修センター	15名
1月12日（金）	第2回委員会	県立倉吉体育文化会館	6名

（6）とっとりの手話を創り、守り、伝える事業

2023年度のとっとり手話まつりで報告する手話言語について、当初予定では、西部圏域の鉄道駅名と鳥取県内で使われていた生活にかかわる手話言語の予定にしていたが、駅名の検証が不可能なため、生活で使われていた手話言語に絞って手話まつりで報告をした。

今年度は各ろうあ協会の行事に合わせて手話言語の収録をさせていただき予定だったが、時間的に無理だったので、「ヒゲの校長」上映会の時に、多くの来場者の協力をいただき、手話言語の収録をした。

「とっとりの手話言語」の書籍の売り上げがもう少し伸びないと2冊目の発行はできないが、生活に根差し、鳥取で使われてきた手話言語の保存のため、また、手話が確定していない公共施設などの手話表現を決めていくなどして手話言語の収集を続けていく。

書籍に収録したい手話言語があれば情報の提供をお願いしたい。

【とっとりの手話を創り守り伝える事業委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
5月14日(日)	第1回委員会(創る・守る)	県立倉吉体育文化会館	6名
7月2日(日)	第2回委員会(創る・守る)	県立倉吉体育文化会館	5名
9月3日(日)	第3回委員会(創る・守る)	県立倉吉体育文化会館	6名
11月11日(土)	第4回委員会(創る・守る)	伯耆しあわせの郷	6名
12月17日(日)	2023年度とっとり手話まつりinよなご(伝える)	米子コンベンションセンター	
1月28日(日)	第5回委員会(創る・守る)	伯耆しあわせの郷	7名
7月～1月	ろう者の手話を記録(守る)		

(7) 機関紙「とり聴協新聞」発行

2023年度	主な内容
4月号(第109号)	理事長挨拶、県大会案内、ほっこりの案内、西部消防局の取り組み
5月号(第110号)	第67回県大会案内・定期総会報告・ライブラリーランキング報告
6月号(第111号)	第15回中国四国地区ろうあ者体育大会、バレーボール競技予選大会等
7月号(第112号)	2022年度総括報告・決算報告、第67回県大会報告
8月号(第113号)	デフリンピック啓発普及活動、9/23ブルーライトイベント協力依頼
9月号(第114号)	手話パフォーマンス甲子園・手話検定試験案内
10月号(第115号)	手話まつり案内ブルーライトイベント・手話パフォーマンス甲子園報告
11月号(第116号)	手話まつり開催案内、各ろうあ協会等活動報告
12月号(第117号)	将棋大会報告、社会参加促進指導者研修会報告
1月号(第118号)	理事長新年のあいさつ、手話まつり報告
2月号(第119号)	内閣府ユニバーサルデザイン推進功労者表彰報告 他
3月号(第120号)	きこえない・きこえにくい人のくらしを考える集い報告 他

(8) 青年部

【総括報告】

第54回定期総会では、2022年度の総括報告、事業報告、決算報告、並びに2023年度の活動方針、事業計画、予算案報告を行った。また、会員から報告に対しての意見や提案をいただき、みんなで意見交換や会員の要望を聞くことができた。引き続き、会員の実態を踏まえた環境づくりと同年代のきこえる人との交流をしていこうと確認した。

臨時総会を開催し、次期役員が選出された。新役員は20代が多く、今後の活動に期待したい。

鳥取県ろうあ青年の集いでは、全日本ろうあ連盟青年部中央委員事務局の中村貴恵氏を招き、「未来は青年のもの～君たちはどう生きるか～」といったテーマで講演いただいた。青年部とろうあ運動の歴史を基に現在の状況を話していただき、現在も課題があることを実感し、きこえない・きこえにくい立場の意見を出しながらきこえる参加者とともに解決策などを話し合った。

冬の交流会では、青年部会員や全通研・県サ連などのきこえる人、子どもを含めて30名と多くの参加者が集まった。ミニ運動会のいろいろな種目で競い合いながら交流を深め、参加者の笑顔がたくさん見られ、体だけでなく心も温まるいい機会となった。

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
5月23日(火)	第1回役員会	県立倉吉体育文化会館	3名
7月27日(木)	第2回役員会	オンライン	3名
10月12日(木)	第3回役員会	県立倉吉体育文化会館	3名
1月22日(月)	第4回役員会	県立倉吉体育文化会館	3名

【事業報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月8日(土)	定期総会	県立倉吉体育文化会館	8名
7月8日(土)	臨時総会	伯耆しあわせの郷	7名
10月14日(土)	鳥取県ろうあ青年の集い	伯耆しあわせの郷	10名
12月17日(日)	とっとり手話まつり in よなご	コンベンションセンター	5名
1月28日(日)	鳥取県ろうあ青年の冬の交流会	鳥取市総合教育センター体育館	30名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
6月3日(土)	中国地区ろうあ連盟青年部第1回運営委員会	岡山県	3名
6月30日(金)	中国地区ろうあ連盟青年部臨時運営委員会	オンライン	2名
8月26日(土)	中国地区ろうあ連盟青年部青年の集い	広島県	3名
8月27日(日)	中国地区ろうあ連盟青年部第2回運営委員会	広島県	2名
12月7日(木)	中国地区ろうあ連盟青年部第3回運営委員会	オンライン	1名
3月21日(木)	中国地区ろうあ連盟青年部第4回運営委員会	オンライン	2名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
6月10日(土)	第71回全国ろうあ者大会青年のつどい	大分県	4名
8月11日(金・祝) ～12日(土)	第42回全国ろうあ青年活動者会議	山梨県	5名
11月3日(金・祝) ～5日(日)	第57回全国ろうあ青年研究討論会	和歌山県	6名
2月10日(土) ～11日(日・祝)	第55回全国委員会	大阪府	3名
2月24日(土) ～25日(日)	第14回西日本エリア幹部研修会	岡山県	5名

(9) 女性部

【総括報告】

第53回定期総会では、2022年度事業報告・決算報告、並びに2023年度の事業計画・予算案に対して、活発な意見交換が行われた。

教養講座は、5月に和紙あかりの手作り体験、9月に料理教室を実施した。両方とも参加者には好評だった。

7月に臨時総会を開催し、次期役員が選出された。2024年度からの新体制での活動に期待したい。

第15回鳥取県ろうあ女性集会では、鳥取大学・鳥取短期大学非常勤講師イバン・ピネダ・ベラスコ氏をお迎えし、「日本に来たCODAのスペイン人の生活について」という演題で講演いただいた。自己紹介から始まり、スペインについて、きこえない両親のさまざまな権利獲得のための闘い、スペインの手話言語の歴史、手話言語の法律、ろう児の学校教育においても多くの選択肢があることによって、人工内耳の手術を受けなければならないことを回避していること、これまでのCODAとしての人生と日本に来たきっかけなど幅広く話していただき、勉強になった。

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
4月16日(日)	第1回役員会	さざんか会館	4名
7月16日(日)	第2回役員会	オンライン	4名
10月28日(土)	第3回役員会	オンライン	4名
1月27日(土)	第4回役員会	オンライン	4名

【事業報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月 16日(日)	第 53 回定期総会	さわやか会館	10 名
5月 14日(日)	第 1 回教養講座	北栄町中央公民館	18 名
7月 23日(日)	臨時総会	とりぎん文化会館	13 名
9月 10日(日)	第 2 回教養講座	さわやか会館	9 名
11月 12日(日)	第 15 回鳥取県ろうあ女性集会	さわやか会館	32 名
12月 17日(日)	とっとり手話まつり in よなご	米子コンベンションセンター	7 名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
7月 22日(土) ～23日(日)	第 46 回中国地区ろうあ女性集会	とりぎん文化会館	51 名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
10月 20日(金) ～22日(日)	第 53 回全国ろうあ女性集会	茨城県	3 名

(10) 高齢部

【総括報告】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら4月 15 日(土)に米子コンベンションセンターにて、定期総会を無事に開催することができた。報告に対して会員からの意見や質問が多くあった。

7月 8日のレクリエーションで、グラウンド・ゴルフが行われた。当日はとてもジメジメで暑かったが、対戦相手と交流ができ、とても盛り上がり楽しくプレイすることができた。今後もスポーツをとおして交流を続けていきたい。同日に、臨時総会を湯梨浜町中央公民館で開催し、新役員が選出された。高齢部の会員は年々増えているので、新役員体制のもと会員一丸となって、高齢部を盛り上げていきたい。

9月 23日～24日の第 35 回全国ろうあ高齢者大会・第 37 回全国ろうあ高齢者ゲートボール競技大会・第 14 回全国ろうあ高齢者グラウンド・ゴルフ大会で、団体戦 3 位・個人戦の清水重芳選手 2 位になった。

10月 22日の鳥取県ろうあ高齢者のつどい日曜教室にて、講演はとても楽しかった。午後は、手話言語についての話し合いを楽しめた。

10月 28日～29日の第 37 回中国地区ろうあ高齢者大会・中国地区ろうあ高齢者ゲートボール交流会・第 8 回中国地区ろうあ高齢者グラウンド・ゴルフ大会で広島県広島市・広島県総合グラウンド競技場で行なわれ、グラウンド競技団体戦優勝、グラウンド競技個人戦では、米原義郎選手が優勝、中村憲一選手が 2 位になった。

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
6月 3日(土)	第 1 回役員会	県立倉吉体育文化会館	8 名
10月 12日(月)	第 2 回役員会	県立倉吉体育文化会館	8 名
11月 4日(土)	第 3 回役員会	県立倉吉体育文化会館	8 名

【事業実施報告/計画】

日程	内容	開催地	参加者数
4月 15日(土)	定期総会	米子コンベンションセンター	16 名
7月 8日(土)	レクリエーション(グラウンド・ゴルフ)	燕趙園	27 名
7月 8日(土)	臨時総会(役員改選)	湯梨浜町中央公民館	12 名
10月 22日(日)	日曜教室	さわやか会館	29 名
10月 22日(日)	交流会	さわやか会館	20 名
12月 17日(日)	とっとり手話まつり in よなご	米子コンベンションセンター	3 名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
4月27日(木)	令和5年度中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会	岡山県	2名
4月28日(金)	第8回中国地区ろうあ連盟高齢部研修会	岡山県	2名
10月27日(金)	第37回中国地区ろうあ高齢者大会	広島県	11名
～28日(土)	第9回グラウンド・ゴルフ大会		
10月29日(日)	令和5年度中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会		

【全日本ろうあ連盟事業報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
9月23日(土)	第35回全国ろうあ高齢者大会	愛媛県	13名
9月24日(日)	第38回全国ろうあ高齢者ゲートボール競技大会		13名
	第14回全国ろうあ高齢者グラウンド・ゴルフ大会		

(11) スポーツ部

【総括報告】

4月15日に定期総会を開催し、参加者が6名（役員含む）と2022年度に引き続き少なかった。

第15回中国・四国地区ろうあ体育大会（高知県）と特別全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会が4年ぶりに開催された。鳥取県から15名の選手を派遣し、各競技で熱戦が繰り広げられた。

結果として、グラウンドゴルフ競技の個人戦で優勝と準優勝、ボウリング競技は個人戦で4位入賞、バレーボール競技は決勝戦で敗退となった。

第57回全国ろうあ者体育大会（福井県）が開催され、9月8日（金）に2023年度ブロック体育部長・加盟団体体育部長懇談会が開催された。デフスポーツ・サポーター制度の応援動画について、その他意見交換や、運営の検討などを行った。

鳥取県からは17名の選手が出場し、各競技で熱戦が繰り広げられた。男子バレーボール競技は予選リーグ、トーナメント戦で敗退、ボウリング競技の中村洋三選手は個人戦3位、陸上競技の前島浩二選手は槍投げ優勝、ハンマー投げ3位、バドミントン競技の個人戦、ダブルス戦、混合ダブルス戦の結果は田中菜月選手3位、加賀田梓選手と前田真那選手4位で健闘だった。バスケットボール競技の中嶋寿道選手は関東ろうあ連盟体育部、フットサル競技（オープン競技）の山崎優子選手は埼玉県聴覚障害者協会として出場した。

【出場競技結果報告】

日程	内容	開催地	参加者数
5月13日(土) ～14日(日)	第15回中国・四国地区ろうあ者体育大会、特別全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技	高知県	15名
9月8日(金) ～10日(日)	中国・四国地区予選大会 第57回全国ろうあ者体育大会	福井県	17名

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
4月14日(金)	第1回役員会	さわやか会館	4名
6月23日(金)	第2回役員会	さわやか会館	3名
10月20日(金)	第3回役員会	さわやか会館	4名
3月2日(土)	第4回役員会	さわやか会館	4名

【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月15日(土)	定期総会	さわやか会館	6名
8月19日(土)	臨時総会	さわやか会館	7名
	激励会	鳥取市	7名
12月17日(日)	とっとり手話まつり in よなご	米子コンベンションセンター	3名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
4月 8日(土)	第1回中国地区ろうあ連盟体育委員会	高知県	1名
4月 9日(日)	第1回中国・四国地区ろうあ連盟体育委員会	高知県	1名
5月 13日(土) ～14日(日)	第15回中国・四国地区ろうあ者体育大会 特別全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技中国・四国 地区予選大会	高知県 高知県	15名
11月 25日(土) ～26日(日)	中国地区ろうあ連盟秋の集い	岡山県	1名
3月 24日(日)	第2回中国地区ろうあ連盟体育委員会	鳥取県	1名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	出席者
5月 26日(金)	2023 デフスポーツ・サポーター制度説明会	オンライン	1名
9月 8日(金)	2023年度ブロック体育・加盟団体体育部長懇談会	福井県	1名

【国際大会派遣実施報告】

日程	内容	開催地	参加者
8月 1日(日) ～12日(土)	世界ろう者ボウリング選手権大会	ドイツ・ミュンヘン	1名
11月 10日(金) ～17日(金)	第5回ろう者フットサル世界選手権大会	ブラジル・サンパウロ	1名
3月 2日(土) ～12日(火)	第20回冬季デフリンピック競技大会	トルコ・エルズルム	1名

(12) 生活訓練等事業

ア) 鳥取県東部ろうあ協会

【講演会】

開催日：2023年7月1日(土)

会場：さざんか会館 大会議室

内容：講演『面白トークショー父娘バトル』

講師：那須 英彰氏 (NHKEテレ「手話ニュース 845」キャスター)

那須 映里氏 (手話表現者、役者、手話エンターテイナー)

参加者：102名

【講演会】

開催日：2024年2月11日(日)

会場：さざんか会館 大会議室

内容：講演『手話言語を深く知ろう ～私の地元の手話言語・文化～』

講師：矢野 羽衣子氏 (国立大学法人筑波技術大学大学院、技術科学研究科情報アクセシビリティ専攻修士課程修了/総合研究大学院大学博士課程在籍)

参加者：53名

イ) 鳥取県中部ろうあ協会

【講演会】

開催日：2023年8月11日(金・祝)

会場：県立倉吉体育文化会館

内容：講演「ベトナムの文化・生活を学ぼう」

講師：臼田 アン 氏 (公益財団法人鳥取県国際交流財団)

参加者：36名

【講演会】

開催日：2024年2月11日(日)

内容：講演「食べ物の働きと生活習慣病予防」

講 師：塚本 英子 氏（北栄町役場健康推進課 栄養士）

参加者：29名

ウ) 鳥取県西部ろうあ協会

【講演会】

開催日：2023年7月2日（日）

会 場：米子コンベンションセンター

内 容：講演「鳥取県の日本遺産について知ろう！」

講 師：大野 哲二 氏（鳥取県地域づくり推進部文化財局とっとり弥生の王国推進課）

参加者：41名

【講演会・トークショー】

開催日：2024年2月10日（土）

会 場：米子市公会堂

内 容：講演「デフリンピックとは？」

トークショー

講 師：信田 光宣氏（公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会スポーツ部 副部長）

福本 和巳氏（鳥取県聴覚障害者バレーボールクラブ 会長）

参加者：37名

（13）きこえない・きこえにくい人の社会参加の増進のための調査及び研究

【総括報告】

全日本ろうあ連盟及び自治体の委託元等からの依頼があり、調査を行った結果、当協会としても実態を把握できた。また、当協会が独自でアンケート調査を行った結果、現状と課題を把握できた。

日にち	内 容
4月7日	「統一地方選挙2023開票速報」への手話言語の付与について
5月2日	連京第230002号：季刊みみ「手話サークル数」などに関する回答ご協力お願い
6月6日	高齢会員調査
6月30日	旧優生保護法に基づく被害者調査について
7月7日	新型コロナウイルス感染症の影響に対する政府の施策の活用状況及び芸術家等のセーフティネットに関するアンケート
7月21日	第36回相談員研修会、第27回労働フォーラム事前アンケート
8月27日	鳥取県聴覚障がい者福祉研修会アンケート
9月10日	字幕入り映像ライブラリー希望作品のアンケート
10月17日	季刊みみ182号アンケートへのご協力お願い
10月23日	通訳的コミュニケーション支援関係アンケート
11月30日	全国聴覚障害者情報提供施設協議会アンケート
12月17日	とっとり手話まつりアンケート
2月17日	きこえない・きこえにくい人の暮らしを考える集いアンケート
随時	手話マーク筆談マーク調査

（14）あいサポート・アートセンター障がい者アート活動支援事業

【総括報告】

10月28日（土）鳥取聾学校祭、12月17日（日）とっとり手話まつりinよなごで、個展として引き出しやテレビ台などの作品を展示し、多くの来場者に見ていただいた。

【事業報告】

日程	内容	開催地
10月28日(土)	鳥取聾学校祭	鳥取聾学校
12月17日(日)	2023年度とっとり手話まつり in よなごにて個展開催	米子コンベンションセンター

【委員会報告】**(1) 福祉・労働委員会****【総括報告】**

6月9日に大分で行われた全国福祉担当者会議では、福祉労働委員会の取り組みの報告があった。そして、各協会からの報告を踏まえて、差別支援地域協議会のメンバーの加入、認知機能検査、グループホーム、無人化による困惑した事例及び交渉して改善した事例などについて情報を共有した。

8月17日に相談員連絡協議会に参加し、情報共有の場を持った。全日本ろうあ連盟福祉・労働委員会が取り組んでいることや県内で起きている出来事などについて、相談員連絡協議会で考えられていることなどをお互いに確認することができた。改めて、情報共有をしていくことを再確認できた。

10月31日に鳥取県警察本部生活安全部と緊急車両の警告灯、電話リレーサービスによる緊急通報、交番への筆談マーク設置についての内容で会議を行った。緊急走行とパトロールにおける赤色灯の区別がつかないことについては、ハード面での改善はすぐには厳しいが、赤色灯における防犯対策、安全対策の意識を理解していただきたいとのことであった。電話リレーサービスによる緊急通報はまだ実際にはないが、通信指令室としても意識を持っているとのことであった。交番への筆談マークの設置については、あらゆるポスターがある中でどう設置するかを工夫していきたいとのことであった。また、交番にはコミュニケーションボードを設置しているので、何かあったときには対応できるように警察官への意識の徹底を図っているとのことであった。鳥取県警察本部としても、手話言語先進県であるとの意識を持って、日々、業務にあたっている中で、安心してほしいとのことであった。今後も引き続き、情報を収集して、然るべき対応をしていきたい。

11月17日に行われた全国労働担当者会議では、ハローワークにおける遠隔手話通訳、労働局及び職安への要望運動などの情報交換があった。鳥取県は労働局との関係が良好で、特に問題はないが、他県は厳しいところがあることが分かった。今後も課題を整理していきたい。

駅の無人化が進んでいることについて、3月11日にJR米子駅にて、みどりの券売機プラスの機器について、駅長らと確認をした。また、実際につないで、切符の購入の体験をさせていただいた。切符購入にあたり、確認事項が多く、時間がかかるなどの課題等が見られ、今後、改めて話し合いの場を持つことを確認した。

2回の委員会開催を通し、行事などの取り組みについて情報共有を図った。まだ、日常生活用具給付事業の内容と対応が全県で統一されていないので、引き続き、情報収集と情報発信を続けていきたい。

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
8月3日(木)	第1回委員会	倉吉体育文化会館	4名
2月8日(木)	第2回委員会	オンライン	4名

【事業報告】

日程	内容	開催地	参加者数
2月17日(土)	きこえない・きこえにくい人のくらしを考える集い	県立倉吉未来中心	44名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	出席者
6月9日(金)	2023年度全国福祉担当者会議	大分県	徳岡理事
11月17日(金)	2023年度全国労働担当者会議	栃木県	職員1名
11月17日(金) ～18日(土)	第36回全国ろうあ者相談員研修会兼 第27回全国職業安定所手話協力員等研修 会兼ろうあ者労働問題フォーラム	栃木県	職員4名

(2) 情報・コミュニケーション委員会

【総括報告】

委員会の開催はしていないが、各担当が計画を立ててそれぞれ活動し、随時、メールで事業の連絡、報告を行った。手話まつりは実行委員会を作り、各専門部、外部団体の協力を得て行った。全国手話検定試験は滞りなく実施できた。また、とつとりの手話を創り、守り、伝える事業は会員のご協力をいただき収録を行った。

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	出席者
6月19日(月)	2023年度全国情報コミュニケーション担当者会議	大分県	諸家理事
8月18日(土) ～20日(日)	第56回全国手話通訳問題研究集会サマ ーフォーラム	徳島県	諸家理事

(3) 教育・文化委員会

【総括報告】

2022年7月12日に「鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』」を開設して2年目になった。

6月26日(月)に「2023年度第1回きこえない・きこえにくい子どもの支援協議会」をオンラインで開催し、「2022年度事業報告」「2023年度事業計画」「新生児聴覚スクリーニング検査と聴覚障がい児支援のための手引きの改正」など報告があった。課題であった中部・西部圏域での相談支援対応について、2023年度より中部・西部圏域の出張相談日を設け、周知を行っているとの説明があった。他に手話言語の個別学習会、保護者交流会など実施する計画があると述べられた。

7月28日(金)～29日(土)に「第33回ろう教育を考える全国討論集会 in あきた」が秋田県で開催された。コロナ禍のため3年前は中止、2年前からはオンラインによるミニ集会、今回は4年ぶりの対面による集会でした。テーマは「ろう児の支援と『誰一人取り残さない』ろう教育の実現を！」を基に講演、パネルディスカッション、分科会など行われ、きこえない・きこえにくい子どもたちがどこにいても手話言語を獲得・取得できる環境の充実を求めていくことが大きな課題であることを確認できた。

1月23日(火)に下垣理事長と戸羽教育・文化委員長が鳥取県教育委員会足羽英樹教育長に「鳥取県教育委員会と鳥取県聴覚障害者協会の連携について」の要望書を提出し、面談を行った。要望の中で、鳥取県における「インクルーシブ教育」のあり方について、鳥取県教育委員会の考え方を示してほしいと強く説明した。早期からの共生社会の基礎づくりを通じて、インクルーシブ教育システムの構築に向けた取組を推進していくと前向きな回答があった。能登半島地震で被災された全国高校生手話パフォーマンス甲子園に出場した石川県の学校が複数校あり、できることは何かを考えたいとの説明があった。

2月8日(木)に「第2回きこえない・きこえにくい子どもの支援協議会」をオンラインで開催し、議事は「2023年度事業報告及び2024年度事業計画について」「新生児聴覚検査に係る実施状況調査について」「新生児聴覚検査と聴覚障がい児支援のための手引きの改正について」など協議した。新生児聴覚検査実施状況は、県全体の新生児聴覚検査実施率は99.69%で高い実施率を保持している。このことは、医療の機関などの理解と協力、保護者の理解が進んだことによると説明があった。さまざまな取り組みにより良い支援に繋げることを期待したい。

【学校運営協議会等出席報告】

■鳥取聾学校 第1回学校運営協議会

日 程：2023年6月7日(水)

会 場：県立鳥取聾学校

出席者：岡嶋副理事長、須崎主任

【報告】

令和5年度学校運営協議会委員は任期更新で委員が6名増加した。委員が増えたことで学校関係、労働関係、ガイドクラブ、サポートセンター等幅広いパイプによって、よりよい関わりができる事を期待している。子どもたちを取り巻く環境や学校が抱える課題の複雑化・困難の様々な課題を解決する必要がある。子どもや学校の抱える課題の解決、未来を担う子どもたち

の豊かな成長のためには、社会総勢での教育の実現が不可欠である。「開かれた学校」→「地域とともにある学校」などを協議した。

■鳥取聾学校 第2回学校運営協議会

日 程：2023年11月22日（水）

会 場：県立鳥取聾学校

出席者：岡嶋副理事長、須崎主任

【報告】

学校自己評価中間評価について、幼稚部～高等部まで各担当者が「めざす子ども像→【知】学び合う子・【徳】かなえる子・【体】やりぬく子」の評価を説明された。特に【知】の評価がCとなっており、委員から「Cとは厳しいので1ランクを上がってもよい」との声もあった。他に学校評価アンケート（保護者中間評価）の結果のうち、あまりそう思わない、思わないと回答されたことがいくつかあり、それに対して、質疑応答があった。新型コロナが5類移行になり、地域の学校、地域、公民館などの交流と体験活動を実施するようにしていると説明された。

■鳥取聾学校 第3回学校運営協議会

日 程：2024年2月29日（木）

会 場：県立鳥取聾学校

出席者：岡嶋副理事長、須崎主任

【報告】

今回は2023年度の最後の協議会で、各担当者から学校自己評価最終評価を説明いただいた。11月22日の中間評価と比較すると、1ランクが上がりました。よい取り組みになったと思いました。ただ、生徒が積極的に夢や目標を持って社会性や人間性を育てるなどの取り組みが必要です。学校評価アンケートの中、「お子さんの夢（なりたいもの）がありますか」という質問に対して、そう思う、そう思わないという回答が半々だった。保護者はきこえない・きこえにくい子どもの将来に不安を抱いている方が多いようだ。2024年度に向けて校長先生が聾学校の良さをアピールしていきたいと話された。

■鳥取聾学校ひまわり分校 第1回学校運営協議会

日 程：2023年6月12日（月）

会 場：県立鳥取聾学校ひまわり分校

出席者：戸羽理事

【報告】

久しぶりに対面での学校運営委員会が開催された。学校運営協議会委員の任期更新に伴い、会長・副会長選出及び新しい委員の紹介が行われた後、授業参観・施設見学をした。子どもたちにはさまざまなコミュニケーション手段を用いて授業している様子を見ることができた。次に、校長から学校経営方針について、情熱のこもった説明を受けた。めざす子ども像は「(知)学び合う子、(徳)かなえる子、(体)やりぬく子」という学校教育目標を掲げ、さまざまな取り組みを行っている。意見交換では、授業の様子より感想、教師に対して手話言語をより正確に覚え、手話言語によるコミュニケーションを大切にしてほしいと述べた。

■鳥取聾学校ひまわり分校 第2回学校運営協議会

日 程：2023年12月6日（水）

会 場：県立鳥取聾学校ひまわり分校

出席者：戸羽理事

【報告】

まず、授業参観と施設見学をした。教師と子どもたちが手話言語で会話している様子を見て、子どもたちは明るく楽しく授業をしている感じがした。学校自己評価について、それぞれの項目はほぼ「B」という中間評価であった。今後も目標達成に向けて取り組みたいと説明があった。学校評価に対しての保護者アンケートを見ると、どの項目に「わからない」と回答した保護者が多いように感じた。セルフアドボカシーを確立できるよう取り組んでほしいと意見を出した。

■鳥取聾学校ひまわり分校 第3回学校運営協議会

日 程：2024年2月28日（水）

会 場：県立鳥取聾学校ひまわり分校

出席者：戸羽理事

【報告】

学校自己評価（最終評価）と次年度の取組について報告があった。学校自己評価の最終評価はほぼ「A」という結果となった。今回も学校評価に対しての保護者アンケートは、「わからない」と回答した保護者が何人いた。保護者と子ども・教師とのコミュニケーションができていないのか要因の一つと考えられるので、改善するようにとお願いした。意見交換では、ひまわり分校存続の危機が課題となり、委員たちが活発な意見を出し合っていた。ほとんどの委員はひまわり分校の良さ、魅力などをもっと宣伝が必要との意見が多かった。2024年度はひまわり分校の存在意義を内外に積極的に発信していくと説明があった。

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	出席者
7月 28日(金)	ろう教育を考える全国協議会定期総会	秋田県	徳岡理事
7月 28日(金) ～29日(土)	第33回ろう教育を考える全国討論集会 in あきた	秋田県	石橋事務局長、 戸羽理事、徳岡理事
2月 20日(土)	2023年度全国ろう教育担当者会議	オンライン	戸羽理事

(4) 組織委員会

【総括報告】

大分県で開催された第1回組織担当者会議に参加した。以前行った会員制度に関するアンケート、会員拡大・機関紙購読者拡大などのまとめの報告を聞き、また意見交換会では各都道府県の協会の会員拡大や機関紙購読者拡大への悩みや、悩みに対する取り組みなどのたくさんの意見が交わされた。

第67回鳥取県ろうあ者大会の情報タイムにて、機関紙・賛助会員・全国手話研修センター後援会・アイ・ドラゴン4のPRを行い、購読者拡大・登録者拡大に取り組んだ。

第2回組織担当者会議では、会員拡大や機関紙購読者拡大における課題だけでなく、成果の情報交換も行われた。行事などでの周知に限らず、手話講座関係で機関紙の内容を取り入れた指導を行う工夫もあり、参考になった。全国の良い取り組みを取り入れながら拡大をめざしていきたい。

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
6月 27日(火)	第1回組織委員会会議	さわやか会館	6名
10月 23日(月)	第2回組織委員会会議	さわやか会館	6名
11月 30日(木)	第3回組織委員会会議	さわやか会館	4名
2月 7日(木)	第4回組織委員会会議	さわやか会館	5名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
6月 9日(金)	第1回組織担当者会議	大分県	三輪理事
1月 18日(木)	第2回組織担当者会議	オンライン	澤田理事

■機関紙学習会・情報タイム

日 程	開催内容	担当理事
6月 18日(日)	第67回鳥取県ろうあ者大会	三輪理事
2月 10日(土)	西部ろうあ協会の日曜教室内	三輪理事
2月 11日(日)	中部ろうあ協会の日曜教室内	三輪理事
2月 11日(日)	東部ろうあ協会の日曜教室内	三輪理事

2023年度公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会会員数

	2022年度会員数					学生から一般へ移行①	一般から高齢へ移行②	2023年度会員増減数						2023年度会員数				
	一般会員 (会費納入)	高齢会員 (会費納入)	90歳以上 会員数	学生会員数	合計			入会者数	圏域転居	転換 期間中の会員へ 移行	退会	死亡	小計	一般会員 (会費納入)	高齢会員 (会費納入)	90歳以上 会員数	学生会員数	合計
東部	72	41	1	0	114	0	1	1	0	-	-1	-2	-2	71	39	2	0	112
中部	12	6	0	0	18	0	0	0	0	-	0	0	0	12	6	0	0	18
西部	40	12	0	2	54	1	2	3	0	-	0	0	3	41	13	1	2	57
小計	124	59	1	2	186	0	0	4	0	-	-1	-2	1	124	58	3	2	187
賛助 会員	49	0	0	0	49	0	0	10	0	-1	-2	0	7	56	0	0	0	56
合計	173	59	1	2	235	1	3	14	0	-1	-3	-2	8	180	58	3	2	243

機関紙購読状況 (2024年3月31日現在)

*日聴紙購読者

地区	2023年度購読者数				2022年度購読者数		
	実績	前年比	目標	実績比	実績	目標	実績比
東 部	59	-4	92	-33	63	110	-47
中 部	19	-3	32	-13	22	19	+3
西 部	39	+1	56	-17	38	51	-13
合 計	117	-6	180	-63	123	180	-57

*季刊みみ購読者 (定期購読)

地区	2023年度購読者数				2022年度購読者数		
	実績	前年比	目標	実績比	実績	目標	実績比
東 部	27	-6	37	-10	33	44	-11
中 部	9	0	10	-1	9	7	+2
西 部	23	+2	24	-1	21	20	+1
県 外	1	0	0	+1	1	0	+1
合 計	60	-4	71	-11	64	71	-7

*とり聴協新聞購読者

地区	2023年度購読者数				2022年度購読者数		
	実績	前年比	目標	実績比	実績	目標	実績比
東 部	28	+1	54	-26	27	54	-27
中 部	7	+3	10	-3	4	10	-6
西 部	6	±0	22	-16	6	22	-16
県 外	5	-2	14	-9	7	14	-7
合 計	46	+2	100	-54	44	100	-56

【管理部門】

(1) 理事会

第1回理事会	2023年5月20日(土)～21日(日)	伯耆しあわせの郷
臨時理事会	2023年6月17日(土)	伯耆しあわせの郷
第2回理事会	2023年7月15日(土)	伯耆しあわせの郷
第3回理事会	2023年11月18日(土)～19日(日)	伯耆しあわせの郷
第4回理事会	2024年3月16日(土)～17日(日)	伯耆しあわせの郷

(2) 総会

■第10回総会

開催日：2023年6月17日(土)、会場：伯耆しあわせの郷

出席者：28名、委任：116名

【議事結果】

第1号議案 議長選出の件

第2号議案 2022年度事業報告に関する件

第3号議案 2022年度決算報告及び2022年度監査報告に関する件

第4号議案 役員選考規程について承認を求める件

	不承認	保留	承認(委任含む)
第1号議案	0名	0名	143名
第2号議案	0名	0名	144名
第3号議案	0名	0名	144名
第4号議案	0名	1名	143名

*第1号議案…議長1名は除く

■臨時総会

開催日：2023年12月3日(土)、会場：倉吉体育文化会館

出席者：38名、委任：90名

【議事結果】

第1号議案 議長の選出

第2号議案 選挙管理委員長及び選挙管理委員選出の件

第3号議案 立会人選出の件

第4号議案 理事及び監事候補者選定の件

	不承認	保留	承認(委任含む)
第1号議案	0名	0名	127名
第2号議案	0名	0名	128名
第3号議案	0名	0名	128名
第4号議案	0名	0名	128名

*第1号議案…議長1名は除く

第4号議案 理事及び監事候補者選定結果 出席者 38名(採決は選挙管理委員長を除く)

◆公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会の理事候補者の選定

【推薦理事】

No.	氏名	所属	役職
1	石橋 大吾	鳥取県聴覚障害者協会	常務理事
2	原田 靖浩	青年部	青年部長
3	下堂 蘭里美	女性部	女性部長
4	米原 義郎	高齢部	高齢部長

【立候補者選定】

No.	氏名	所属	信任	不信任	無効
1	岡嶋 雅人	東部ろうあ協会	31	5	1
2	澤田佳菜子	東部ろうあ協会	33	2	2
3	戸羽 伸一	中部ろうあ協会	34	1	2
4	高塚 千春	中部ろうあ協会	35	1	1
5	下垣 彰則	西部ろうあ協会	35	1	1
6	徳岡 英一	西部ろうあ協会	32	3	2

公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会理事立候補者 6名全員が承認 賛成 37名

【推薦者選挙 1回目】

氏名	所属	数
尾田 将史	東部ろうあ協会	10
高田 雅子	東部ろうあ協会	0
中村 美月	東部ろうあ協会	1
前島 浩二	東部ろうあ協会	4
山岡 亮子	東部ろうあ協会	6
谷崎 義孝	中部ろうあ協会	2
藤井 雅之	中部ろうあ協会	0
山田 宗克	中部ろうあ協会	1
追中 繭子	西部ろうあ協会	2
山根 和志	西部ろうあ協会	5
三輪 裕貴	西部ろうあ協会	4
阪本こゆき	青年部	1
小村 博子	女性部	0
杉本 清司	高齢部	0
細田 彩斗	スポーツ部	1

最多数により、尾田将史が推薦確定。

【上位2名による推薦者選挙2回目】

氏名	所属	数
山岡 亮子	東部ろうあ協会	22
山根 和志	西部ろうあ協会	15

最多数により、山岡亮子が推薦確定。

◎公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会理事候補者

岡嶋 雅人・澤田 佳菜子・戸羽 伸一・高塚 千春・下垣 彰則・石橋 大吾・徳岡 英一
原田 靖浩・下堂 里美・米原 義郎・尾田 将史・山岡 亮子

◆公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会監事候補者の選定

【候補者選定】

No.	氏名	所属	信任	不信任	無効
1	塚根 隆	西部ろうあ協会	36	1	0

公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会監事当日立候補者が承認可決 賛成 36 名

【推薦選挙】

氏名	所属	数
前島 浩二	東部ろうあ協会	12
三輪 裕貴	西部ろうあ協会	25

最多数により、三輪裕貴が推薦確定。

◎公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会監事候補者 塚根 隆・三輪 裕貴

(3) 業務執行状況

業務執行状況報告書

報告者

代表理事 理事長 下垣 彰則

このことについて、定款第24条第4項の規程に基づく代表理事の職務執行状況を下記のとおり報告する。

記

1 報告に係る期間

2023年4月1日～2024年3月31日

2 業務執行状況

(1) 理事会の開催

- 2023年度第1回理事会…2023年5月20日(土)(13名)～21日(日)(14名)
・2022年度事業報告及び決算の承認を求める件 など
- 2023年度臨時理事会…2023年6月17日(土)(14名)
・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会第10回総会について など
- 2023年度第2回理事会…2023年7月15日(土)(13名)
・会員資格審査について承認を求める件 など
- 2023年度第3回理事会…2023年11月18日(土)(13名)～19日(日)(12名)
・会員資格審査について承認を求める件 など

○2023 年度第 4 回理事会…2024 年 3 月 16 日（土）（14 名）～17 日（土）（14 名）
 ・2024 年度事業計画及び予算案について承認を求める件 など

(2) 会議及び行事出席等

日程	行事名	内容	会場	備考
4 月 5 日(水)	2023 年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
4 月 6 日(木)	2023 年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
4 月 7 日(金)	中部圏域聴覚障がい者生活支援事業登録者委任状辞令式	委任状辞令式	成徳コミュニティーセンター	下垣理事長
4 月 12 日(水)	2023 年度手話通訳者養成講習会 (I)	開講式挨拶	伯耆しあわせの郷	下垣理事長
4 月 13 日(木)	手話パフォーマンス甲子園実行委員会	会議	書面開催	下垣理事長
4 月 13 日(木)	2023 年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
4 月 14 日(金)	中部圏域聴覚障がい者生活支援事業 日中活動	挨拶	成徳コミュニティーセンター	下垣理事長
4 月 14 日(金)	2023 年度手話通訳者養成講習会 (I)	開講式挨拶	人権交流プラザ	下垣理事長
5 月 6 日(土)	令和 5 年度鳥取県障がい者スポーツ強化指定選手・団体認定証授与式	臨席	鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリア	下垣理事長
5 月 16 日(火)	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
5 月 26 日(金)	体育部長会議 (オンライン開催)	会議	法人事務局	下垣理事長
5 月 28 日(日)	手話通訳者等現任研修会	挨拶	エキパル倉吉	下垣理事長
6 月 2 日(金)	行政訪問 (デフリンピック啓発普及)	挨拶	琴浦町・湯梨浜町・倉吉市	下垣理事長
6 月 5 日(月)	行政訪問 (デフリンピック啓発普及)	挨拶	日野町・日南町・江府町・伯耆町	下垣理事長
6 月 16 日(金)	2023 年度要約筆記者養成講習会	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
6 月 17 日(土)	2023 年度要約筆記者養成講習会	開講式ビデオ挨拶	県立福祉人材研修センター	下垣理事長
6 月 17 日(土)	行政訪問 (デフリンピック啓発普及)	挨拶	米子市・大山町	下垣理事長
6 月 22 日(木)	令和 5 年度第 1 回手話パフォーマンス甲子園実行委員会総会	会議	オンライン	下垣理事長
7 月 3 日(月)	行政訪問 (デフリンピック啓発普及)	挨拶	南部町・日吉津村・北栄町・三朝町	下垣理事長
7 月 4 日(火)	行政訪問 (デフリンピック啓発普及)	挨拶	岩美町・八頭町・若桜町・鳥取市	下垣理事長
7 月 6 日(木)	行政訪問 (デフリンピック啓発普及)	挨拶	智頭町	下垣理事長
7 月 11 日(火)	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
7 月 19 日(水)	行政訪問 (デフリンピック啓発普及)	挨拶	境港市	下垣理事長
7 月 22 日(土)	4 団体会議	会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長
7 月 24 日(月)	2023 年度手話通訳者養成講習会(II B)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
7 月 29 日(土)	2023 年度手話通訳者養成講習会(II B)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長

9月 5日(火)	2023年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
9月 7日(木)	2023年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
9月 7日(木)	令和5年度第1回鳥取県社会福祉審議会	会議	白兔会館	下垣理事長
9月 12日(火)	平井県知事表敬訪問(ボウリング:中村選手)	挨拶	鳥取県庁	下垣理事長
9月 12日(火)	2023年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
9月 16日(土)	鳥取県手話言語条例制定10周年記念シンポジウム	パネリスト	とりぎん文化会館	下垣理事長
9月 18日(月)	マネジメント研修会	研修会	東京都	下垣理事長
9月 19日(火)	今後の手話言語法に関する取り組み説明会	説明会	東京都	下垣理事長
9月 23日(土)	手話言語の国際デー啓発イベント	挨拶	とりぎん文化会館	下垣理事長
9月 23日(土)	第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園交流会	来賓	ホテルニューオータニ	下垣理事長
9月 24日(日)	第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	挨拶	とりぎん文化会館	下垣理事長
9月 30日(土)	2023年度手話通訳者養成講習会(Ⅲ)	開講式挨拶	倉吉体育文化会館	代)高塚理事
10月 3日(火)	きこえない・きこえにくい人のための手話講座	開講式挨拶	県民ふれあい会館	下垣理事長
10月 4日(水)	2023年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
10月 5日(木)	2023年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
10月 10日(火)	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
10月 12日(木)	2023年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	米子市文化センター	下垣理事長
10月 18日(水)	2023年度『デフスポーツ・サポーター制度』説明会	オンライン	法人事務局	下垣理事長
10月 24日(火)	江府町人権・同和教育講座『たんぼぼ学級』	講師	江府町役場	下垣理事長
10月 25日(水)	2023年度手話通訳者養成講習会(Ⅰ)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
10月 27日(金)	2023年度手話通訳者養成講習会(Ⅰ)	閉講式挨拶	人権交流プラザ	下垣理事長
10月 28日(土)	第30回中国地区合同手話研修会	臨席	とりぎん文化会館	下垣理事長
11月 1日(水)	2023年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	開講式挨拶	さわやか会館	代)岡嶋副理事長
11月 2日(木)	2023年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	開講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
11月 9日(木)	2023年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	開講式挨拶	米子市公会堂	下垣理事長
11月 10日(金)	2023年度要約筆記者養成講習会	閉講式挨拶	県立武道館	下垣理事長
11月 11日(土)	2023年度要約筆記者養成講習会	閉講式挨拶	県立福祉人材研修センター	下垣理事長
11月 14日(火)	きこえない・きこえにくい人のための手話講座	閉講式挨拶	県民ふれあい会館	代)岡嶋副理事長
11月 15日(水)	2023年度手話を広める知事の会総会・手話言語フォーラム	出席	東京都	下垣理事長
11月 16日(水)	令和5年度第2回鳥取県社会福祉審議会	会議	白兔会館	下垣理事長

11月21日(火)	令和5年度第1回米子市交通バリアフリー推進協議会	会議	米子市立図書館	下垣理事長
11月21日(火)	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
11月22日(水)	2023度手話通訳者養成講習会(IIA)	開講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
11月24日(金)	2023度手話通訳者養成講習会(IIA)	開校式挨拶	人権交流プラザ	下垣理事長
11月25日(土)	2023度手話通訳者養成講習会(III)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
12月12日(火)	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
12月27日(水)	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰(内閣府)	表彰式	東京都	下垣理事長
1月13日(土)	4団体会議	会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長
1月17日(水)	障がい当事者による障がい者理解公開講座	講師	鳥取地方気台	下垣理事長
1月17日(水)	2023度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	閉講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
1月23日(火)	鳥取県教育委員会教育長要望書提出	要望	鳥取県庁	下垣理事長
1月30日(火)	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
1月31日(水)	平井県知事との面談	面談	鳥取県庁	下垣理事長
2月1日(木)	令和5年度第3回鳥取県社会福祉審議会	会議	白兔会館	下垣理事長
2月1日(木)	2023度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	代)岡嶋副理事長
2月6日(火)	令和5年度第2回手話パフォーマンス甲子園実行委員会総会	会議	とりぎん文化会館	下垣理事長
2月6日(火)	2023年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
2月8日(木)	2023度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
2月13日(火)	2023年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
2月14日(水)	令和5年度第2回米子市バリアフリー推進協議会	会議	米子市役所	下垣理事長
2月22日(木)	2023年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
2月27日(木)	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
3月5日(火)	大規模災害時における手話通訳者等相互支援のための研修会	挨拶	オンライン	下垣理事長
3月6日(水)	令和5年度鳥取県社会参加推進協議会	会議	県民ふれあい会館	下垣理事長
3月8日(金)	中部圏域聴覚障がい者生活支援事業(講演)	講演	成徳コミュニティーセンター	下垣理事長
3月13日(水)	令和5年度修了証授与式	来賓	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
3月25日(月)	米子アリーナ整備事業に係る福祉団体との意見交換会	会議	西部総合事務所	下垣理事長

(4) 事務局

ア) 会議・行事報告

5月 6日(土) ～7日(日)	会計監査会	公益社団法人鳥取県聴覚 障害者協会法人事務局	
5月 20日(土) ～21日(日)	第1回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者：13名 出席者：14名
6月 17日(土)	臨時理事会	伯耆しあわせの郷	出席者：14名
6月 17日(土)	第10回総会	伯耆しあわせの郷	出席者：28名 委 任：116名
6月 18日(日)	第67回鳥取県ろうあ者大会	赤碕地域コミュニティー センター	出席者：168名
7月 15日(土)	第2回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者：14名
7月 16日(日)	社会参加促進指導者研修会	倉吉体育文化会館	参加者：23名
8月 27日(日)	令和5年度鳥取県聴覚障がい者福祉研修会	とりぎん文化会館	参加者：33名
9月 16日(土) ～24日(日)	とっとり手話フェス	とりぎん文化会館	来場者：1600名
9月 23日(土・祝)	手話言語の国際デーイベント	とりぎん文化会館 他	来場者：136名
9月 23日(土・祝)	手話言語の国際デーブルーライトアップイベ ント	とりぎん文化会館 他	県内11ヵ所
9月 23日(土・祝) ～24日(日)	鳥取県手話言語条例制定10周年記念 第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	とりぎん文化会館	来場者：約2000名
11月 18日(土) ～19日(日)	第3回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者：13名 出席者：12名
12月 3日(日)	社会参加促進指導者研修会	倉吉体育文化会館	参加者：27名
12月 3日(日)	臨時総会	倉吉体育文化会館	出席者：38名
12月 17日(日)	とっとり手話まつり in よなご	米子コンベンションセン ター	来場者：676名
3月 16日(土) ～17日(日)	第4回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者：14名 出席者：14名
3月 23日(土)	デフリンピック・フェスティバル in 鳥取	境港市民交流センター	来場者：200名

イ) 会議・行事報告 (外部団体等)

4月 7日(金)	手話言語法制定運動本部会議	東京都	石橋事務局長 (全日本ろ うあ連盟副理事長)
4月 14日(金) ～4月 15日(土)	全日本ろうあ連盟監査会	東京都	石橋事務局長 (全日本ろ うあ連盟副理事長)
4月 25日(火)	障害者放送通信機構理事会	オンライン	石橋事務局長 (全日本ろ うあ連盟副理事長)
4月 26日(水)	手話パフォーマンス甲子園プロポーザル審査 会	鳥取県庁	諸家理事
4月 27日(木)	手話パフォーマンス甲子園プロポーザル審査 会	鳥取県庁	諸家理事
4月 29日(土)	全日本ろうあ連盟理事会	オンライン	石橋事務局長 (全日本ろ うあ連盟副理事長)
5月 11日(木)	文科省挨拶まわり	東京都	石橋事務局長 (全日本ろ うあ連盟副理事長)
5月 11日(木)	厚労省国会議員面談	東京都	石橋事務局長 (全日本ろ うあ連盟副理事長)
5月 17日(水)	障害者放送通信機構担当者会議	オンライン	石橋事務局長 (全日本ろ うあ連盟副理事長)

5月17日(水)	全日本ろうあ連盟2023年度第1回組織委員会 会議	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ 連盟組織委員)
5月24日(水)	デフリンピック推進議員連盟総会	東京都	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
5月24日(水)	自由民主党ユニバーサル議員連盟総会	東京都	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
5月24日(水)	障害者放送通信機構担当者会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
5月25日(木)	スポーツ庁協議	東京都	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
5月25日(木)	日本財団協議	東京都	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
5月25日(木)	厚労省加藤大臣面談	東京都	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
5月26日(金)	第1回米子市障がい者計画等策定委員会	米子市役所	戸羽理事
5月27日(土)	障害者放送通信機構担当者会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
5月30日(火)	障害者放送通信機構総会及び理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
5月30日(火)	第1回新生児聴覚障がい支援検討会	オンライン	石橋事務局長・須崎主任
6月2日(金)	デフリンピック啓発普及(行政訪問)	琴浦町・ 湯梨浜町・倉吉市	下垣理事長・石橋事務局 長
6月5日(月)	デフリンピック啓発普及(行政訪問)	日野町・日南町・ 江府町・伯耆町	下垣理事長・石橋事務局 長
6月6日(火)	日本財団協議	東京都	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
6月7日(水)	全国手話言語市区長会総会	東京都	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
6月7日(水)	第1回学校運営協議会	県立鳥取鳥取聾学 校	岡嶋副理事長・須崎主任
6月8日(木)	全日本ろうあ連盟三役会議及び理事会	大分県	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
6月9日(金)	全国福祉担当者会議	大分県	徳岡理事
6月9日(金)	全国情報・コミュニケーション担当者会議	大分県	諸家理事
6月9日(金)	全国組織担当者会議	大分県	戸羽理事(全日本ろうあ 連盟組織委員)
6月9日(金)	全国組織担当者会議	大分県	三輪理事
6月9日(金)	全日本ろうあ連盟第11回(通算第74回)評 議員会	大分県	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
6月9日(金) ~6月10日(土)	全日本ろうあ連盟第11回(通算第74回)評 議員会	大分県	戸羽理事・澤田理事・徳 岡理事
6月10日(土)	全日本ろうあ連盟評議員会および研究分科会	大分県	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
6月11日(日)	第71回全国ろうあ者大会 in おおいた大会式典	大分県	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
6月12日(月)	第1回学校運営協議会	県立鳥取聾学校ひ まわり分校	戸羽理事
6月14日(水)	鳥取県障がい者スポーツ協会第1回定期理事 会	鳥取県庁	石橋事務局長
6月15日(木)	第1回鳥取県東部四町障がい者地域生活支援 協議会	八頭町中央公民館	岡嶋副理事長
6月19日(月)	デフリンピック啓発普及(行政訪問)	米子市・大山町	下垣理事長・石橋事務局 長
6月24日(土)	全国手話研修センター評議員会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)

6月27日(火)	全日本ろうあ連盟2023年度第3回組織委員会 会議	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ 連盟組織委員)
6月30日(金)	第1回鳥取県障害者施策推進協議会	鳥取県庁	諸家理事
7月3日(月)	デフリンピック啓発普及(行政訪問)	南部町・日吉津村・ 北栄町・三朝町	下垣理事長・石橋事務局 長
7月4日(火)	デフリンピック啓発普及(行政訪問)	岩美町・八頭町・ 若桜町・鳥取市	下垣理事長・石橋事務局 長
7月5日(水)	聴力障害者情報文化センター理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
7月6日(木)	デフリンピック啓発普及(行政訪問)	智頭町	下垣理事長・石橋事務局 長
7月6日(木)	第1回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽理事
7月6日(木)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委 員会企画推進会議情報保障チーム会議	鳥取県庁	戸羽理事
7月8日(土)	全日本ろうあ連盟三役会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
7月8日(土) ~7月9日(日)	全日本ろうあ連盟理事会	東京都	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
7月11日(火) ~7月15日(土)	第19回世界ろう会者会議	韓国・濟州島	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
7月14日(金)	中部圏域障がい者地域自立支援協議会第1回 全体会	オンライン	戸羽理事
7月19日(水)	デフリンピック啓発普及(行政訪問)	境港市	下垣理事長・石橋事務局 長
7月21日(金)	手話言語法制定推進運動本部会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
7月21日(金)	情報コミュニケーション4団体連絡会	東京都	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
7月22日(土)	4団体会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・岡嶋副理事 長・澤田事務局次長・戸 羽理事
7月24日(月)	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
7月28日(金) ~7月29日(土)	第33回ろう教育を考える全国討論集会 in あ きた	秋田県	石橋事務局長・徳岡理事
8月5日(土)	中国地区ろうあ連盟運営委員会	広島県	岡嶋副理事長・戸羽理事 (中国地区ろうあ連盟理 事長)
8月17日(木)	第2回米子市障がい者計画等策定委員会	米子市役所	戸羽理事
8月17日(木)	第1回鳥取県障がい者芸術・文化活動推進会 議	鳥取県庁	前島理事
8月18日(金) ~8月20日(日)	第56回全国手話通訳問題研究集会~サマー フォーラム in とくしま~	徳島県	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
8月21日(月)	全日本ろうあ連盟臨時理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
8月27日(日)	ろう教育フォーラム2023(講演)	茨城県	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
8月28日(月)	全日本ろうあ連盟職員採用面接試験	東京都	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
8月31日(木)	第1回鳥取県手話施策推進協議会	鳥取県庁	戸羽理事・須崎主任・ 下堂菌職員
9月6日(水)	全日本ろうあ連盟2023年度第4回組織委員会 会議	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ 連盟組織委員)
9月7日(木) ~9月10日(日)	第57回全国ろうあ者体育大会 in 福井	福井県	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)
9月16日(土)	鳥取県手話言語条例制定10周年記念シンポ ジウム	とりぎん文化会館	石橋事務局長(全日本ろ うあ連盟副理事長)

9月18日(月)	マネジメント研修会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
9月18日(月)	マネジメント研修会	東京都	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
9月18日(月)	マネジメント研修会	東京都	下垣理事長・澤田理事
9月19日(火)	今後の手話言語法に関する取り組み説明会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
9月19日(火)	今後の手話言語法に関する取り組み説明会	東京都	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
9月19日(火)	今後の手話言語法に関する取り組み説明会	東京都	下垣理事長・澤田理事
9月22日(金)	障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律における協議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
9月23日(土)	手話言語の国際デー啓発イベント	とりぎん文化会館	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
9月23日(土)	第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園交流会	ホテルニューオータニ	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
9月24日(日)	第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	とりぎん文化会館	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月3日(火)	全日本ろうあ連盟三役会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月4日(水)	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月5日(木)	第3回米子市障がい者計画等策定委員会	米子市役所	戸羽理事
10月12日(木)	全日本ろうあ連盟2023年度第5回組織委員会会議	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
10月17日(火)	情報コミュニケーション4団体連絡会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月21日(土)	障害者放送通信機構担当者会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月31日(火)	第1回倉吉市障がい者福祉計画及び障がい福祉計画等策定委員会	倉吉市役所	戸羽理事
11月2日(木) ～11月5日(日)	第57回全国ろうあ青年研究討論会 in 和歌山(講演)	和歌山県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月9日(木)	障害者放送通信機構担当者会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月11日(土)	全日本ろうあ連盟三役会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月11日(土) ～11月12日(日)	全日本ろうあ連盟第3回理事会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月13日(月)	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月15日(水)	2023年度手話広める知事の会・手話言語フォーラム	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月17日(金)	第2回鳥取県障害者施策推進協議会	鳥取県庁	諸家理事
11月21日(火)	インボイス制度説明会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月21日(火)	第2回鳥取県手話施策推進協議会	鳥取県庁	戸羽理事・須崎主任・下堂菌職員
11月22日(水)	障害者放送通信機構理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月22日(水)	第2回学校運営協議会	県立鳥取聾学校	岡嶋副理事長・須崎主任
11月24日(金)	全日本ろうあ連盟事務所移転対策チーム会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)

11月24日(金)	第4回米子市障がい者計画等策定委員会	米子市役所	戸羽理事
11月27日(月)	インボイス制度説明会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月28日(火)	デフリンピック推進議員連盟総会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月28日(火)	全日本ろうあ連盟三役会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月28日(火)	文部科学省面談	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月29日(水)	第2回鳥取県障がい者芸術・文化活動推進協議会	鳥取県庁	前島理事
11月30日(木)	第5回鳥取市移動等円滑化協議会	鳥取市役所	諸家理事
12月6日(水)	JFDフォーラム(講演)	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月6日(水)	令和5年度第2回学校運営協議会	県立鳥取聾学校ひまわり分校	戸羽理事
12月9日(土) ~12月10日(日)	第27回全国聴覚言語障害者福祉研究交流会(講演)	埼玉県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月13日(水)	日本パラスポーツ協会臨時評議員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月15日(金) ~12月16日(土)	第33回全国専従職員研修会	岩手県	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
12月16日(土) ~12月17日(日)	第5回三専門部合同活動者研修会	岩手県	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
12月19日(火)	令和5年度第1回あいサポート条例検証研究会	とりぎん文化会館	石橋事務局長
12月20日(水)	全日本ろうあ連盟臨時理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月22日(金)	第2回新生児障がい者支援協議会	オンライン	石橋事務局長・須崎主任
12月22日(金)	第2回倉吉市障がい者福祉計画及び障がい福祉計画等策定委員会	倉吉市役所	戸羽理事
12月27日(水)	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰(内閣府)	東京都	下垣理事長・石橋事務局長
1月4日(木)	能登半島地震対策本部会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月13日(土)	4団体会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・岡嶋副理事長・澤田事務局次長・戸羽理事
1月13日(土) ~1月14日(日)	東北ブロック幹部研修会(講演)	宮城県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月17日(水) ~1月18日(木)	新年挨拶回り	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月18日(木)	全日本ろうあ連盟2023年度第6回組織委員会会議	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織員)
1月18日(木)	第2回全国組織担当者オンライン会議①	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織員)
1月18日(木)	第2回全国組織担当者オンライン会議②	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織員)・澤田事務局次長
1月19日(金)	情報コミュニケーション4団体連絡会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月19日(金)	第1回鳥取県福祉のまちづくり推進協議会	鳥取県庁	高塚理事
1月20日(土)	中国地区ろうあ連盟5県代表者会議	岡山県	戸羽理事(中国地区ろうあ連盟理事長)
1月21日(日)	中国地区ろうあ連盟運営委員会	岡山県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)

1月21日(日)	中国地区ろうあ連盟運営委員会	岡山県	戸羽理事(中国地区ろうあ連盟理事長)・岡嶋副理事長・高塚理事・徳岡理事・澤田理事
1月22日(月)	全国聾学校校長会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月23日(火)	鳥取県教育委員会教育長要望書提出	鳥取県庁	下垣理事長・戸羽理事
1月25日(木)	障害者放送通信機構理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月25日(木)	第2回全国組織担当者オンライン会議③	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
1月29日(月)	鳥取県障がい者差別解消支援地域協議会	鳥取県庁	戸羽理事
1月29日(月)	第2回全国組織担当者オンライン会議④	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
1月31日(水)	平井県知事との面談	鳥取県庁	下垣理事長・石橋事務局長
1月31日(水)	第2回全国組織担当者オンライン会議⑤	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
2月7日(水)	全手話通訳問題研修会合同定例会議	京都府	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月9日(金)	第3回倉吉市障がい者福祉計画及び障がい福祉計画等策定委員会	倉吉市役所	戸羽理事
2月10日(土)	障害者放送通信機構創立25周年記念式典	京都府	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月13日(火)	第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽理事
2月13日(火)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議情報保障チーム会議	鳥取県庁	戸羽理事
2月14日(水)	障害者放送通信機構担当者会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月16日(金)	福祉基本政策検討プロジェクトチーム会議	兵庫県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月16日(金)	強制不妊等対策チーム会議	兵庫県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月17日(土)	ろう教育学習会(講演)	兵庫県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月20日(火)	2023年度全国ろう教育・文化担当者会議(オンライン)	オンライン	戸羽理事
2月24日(土)	全国手話研修センター評議員会	京都府	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月27日(火)	聴覚障害者関係施設職員対象対象管理職研修(講演)	京都府	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月28日(水)	第3回学校運営協議会	県立鳥取聾学校ひまわり分校	戸羽理事
2月29日(木)	第3回学校運営協議会	県立鳥取聾学校	岡嶋副理事長・須崎主任
3月1日(金)	第5回米子市障がい者計画等策定委員会	米子市役所	戸羽理事
3月4日(月)	ろう乳幼児等支援対策チーム会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月5日(火)	情報コミュニケーション4団体連絡会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月6日(水)	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月7日(木)	聴力障害者情報文化センター常務理事との面談	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月7日(木)	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)

3月 8日(金)	全日本ろうあ連盟三役会議	東京都	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
3月 8日(金)	厚生文化事業委員会	東京都	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
3月 8日(金)	経営会議	東京都	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
3月 8日(金)	中部圏域障がい者地域自立支援協議会第2回全体会	北栄町健康福祉センター	戸羽理事
3月 9日(土)	全国大会検討委員会	東京都	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
3月 9日(土)	デフリンピック派遣委員会	東京都	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
3月9日(土) ～3月10日(日)	全日本ろうあ連盟第4回理事会	東京都	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
3月12日(火)	村井県知事との面談	宮城県	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
3月13日(水)	手話通訳派遣等事業所評価システム構築のための作業チーム会議	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
3月13日(水)	第3回鳥取県手話施策推進協議会	書面開催	戸羽理事・須崎主任・下堂菌職員
3月13日(水)	第3回鳥取県障害者施策推進協議会	書面開催	諸家理事
3月26日(火)	手話言語法制定推進運動本部会議	東京都	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）

ウ) 2023年度理事会出席表

【任期2022年7月～2024年6月】

※出席…○、欠席…×

	役職	氏名	第1回		臨時	第2回	第3回		第4回	
			5月20日	5月21日	6月17日	7月15日	11月18日	11月19日	3月16日	3月17日
1	理事長	下垣 彰則	○	○	○	○	○	○	○	○
2	副理事長	岡嶋 雅人	○	○	○	○	○	○	○	○
3	事務局長	石橋 大吾	○	○	○	×	○	○	○	○
4	理事	澤田佳菜子	○	○	○	○	○	○	○	○
5		高塚 千春	○	○	○	○	×	×	○	○
6		徳岡 英一	○	○	○	○	○	○	○	○
7		諸家 紀子	○	○	○	○	○	○	○	○
8		戸羽 伸一	○	○	○	○	○	○	○	○
9		三輪 裕貴	○	○	○	○	○	○	○	○
10		米原 義郎	○	○	○	○	○	○	○	○
11		谷崎 秋恵	○	○	○	○	○	○	○	○
12		前島 和雄	○	○	○	○	○	○	○	○
13	監事	塚根 隆	×	○	○	○	○	○	○	○
14		西村 明子	○	○	○	○	○	×	○	○